

函館から広がる旅の楽しみ

ぐる〜と

みなみ北海道×北東北
観光ルートガイド

函館



Goo-Route

Hakodate

四季折々の“みなみ北海道”と“北東北”を満喫できる旅をご提案します。

風の向くまま気の向くまま、心とカラダに感動を。



Squid & fishing boat



Goryokaku



Minami Hokkaido



Aomori & Kita Tohoku



Hirosaki castle



Akita inu



Shinkansen

ぐる〜と Goo-Route *Hakodate*

みなみ北海道・北東北
観光ルートガイド

函館



Contents

02 函館の魅力

- 02 歴史的建造物と坂
- 04 函館グルメ
- 06 楽しめる春夏秋冬

08 観光ルートガイド

- 08 半日コース
- 18 日帰りコース
- 22 1泊2日コース
- 24 2泊3日コース

38 みなみ北海道 & 北東北の体験メニュー

46 みなみ北海道 & 北東北のイベント

48 みなみ北海道 & 北東北マップ



行きたい場所をぐる〜とまわる
そこでしか味わえない感動を

北海道新幹線の開業により、函館・みなみ北海道と北東北はより身近になり、旅の楽しみもさらに広がることに。「豊かな自然」や「新鮮な食材」、「温かい人情」など、さまざまな魅力に触れる旅に出かけてみませんか？
少し足を伸ばして、ちょっと欲張りに、ぐる〜と満喫できる旅をご紹介します。



世界文化遺産登録
やっぴね!

北海道から北東北に広がる
縄文遺跡群
JOMON MAP



奥尻町
Okushiri-town

せたな町
Setana-town

今金町
Imakane-town

長万部町
Oshamanbe-town

八雲町
Yakumo-town

乙部町
Otobe-town

森町
Mori-town

鹿部町
Shikabe-town

MINAMI
HOKKAIDO

江差町
Esashi-town

厚沢部町
Assabu-town

北斗市
Hokuto-city

大沼
七飯町
Nanae-town

函館市
Hakodate-city

上ノ国町
Kaminokuni-town

木古内町
Kikonai-town

知内町
Shiriuchi-town

松前町
Matsumae-town

福島町
Fukushima-town

大間町
Ooma-town

風間浦村
Kazamaura-village

Oifune Site
大船遺跡



Kakinoashima Site
垣ノ島遺跡



Hakodate Jomon culture center
函館市縄文文化交流センター



国宝「中空土偶」があり、道の駅を併設。

AOMORI

むつ市
Mutsu-city

五所川原市
Goshogawara-city

Sannaimaruyama Site
三内丸山遺跡



青森市
Aomori-city

Komakino Site
小牧野遺跡



Oomori-katsuyama Site
大森勝山遺跡



深浦町
Fukaura-town

弘前市
Hirosaki-city

黒石市
Kuroishi-city

十和田市
Towada-city

八戸市
Hachinohe-city

Korekawasekkijidai Site
是川石器時代遺跡



西目屋村
Nishimeya-village

小坂町
Kosaka-town

大館市
Oodate-city

能代市
Noshiro-city

AKITA

男鹿市
Oga-city

北秋田市
Kitaakita-city

IWATE

仙北市
Semboku-city

Isedoutai Site
伊勢堂岱遺跡



今から約1万5000年前、縄文時代の人々は津軽海峡を舟で行き来していました。今も豊かな自然が残るみなみ北海道・北東北には、当時の人々の文化や暮らしを今に伝えるタイムカプセルである遺跡がたくさん残っています。日本の歴史を知る上で欠かすことのできないこの貴重な縄文遺跡群は、2021年7月27日、ユネスコの世界文化遺産に登録され、注目が集まっています。

歴史的建造物や石畳の坂など
異国情緒漂う函館の風景



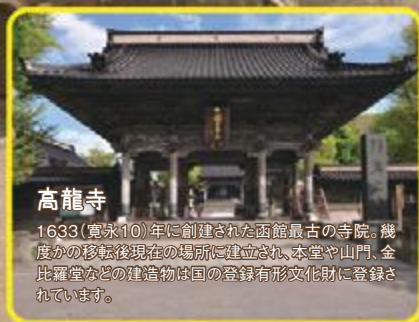
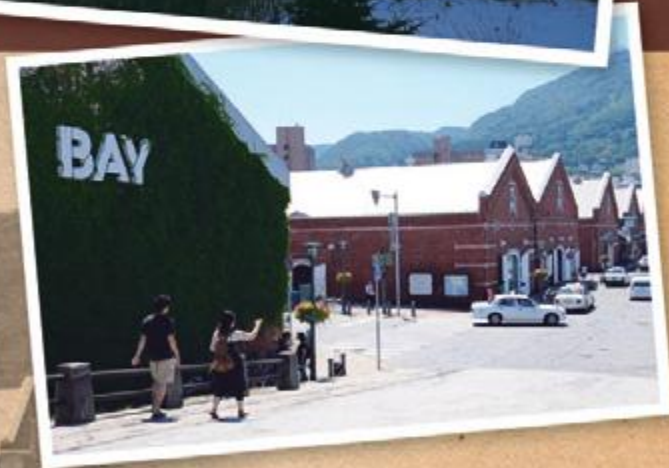
だいさん 大三坂周辺の教会

- ハリストス正教会
白壁と高く尖った屋根が特徴の教会です。鐘の音から「ガンガン寺」という愛称で親しまれています。
- 聖ヨハネ教会
1979(昭和54)年に改築され、白い壁に刻まれた十字架が目目を引く近代的なデザインの教会です。
- カトリック元町教会
六角屋根の上に乗った鶏が目印の教会には、ローマ法王から贈られた日本唯一の貴重な祭壇があります。



かねもり 金森赤レンガ倉庫群

明治時代に営業倉庫として活躍していたレンガ造りの倉庫がショッピングモールとして再生され、館内には、カフェやレストランなど様々なショップが並びます。





はちまん

八幡坂

函館港まであっすぐに続く美しい眺めが魅力の八幡坂は映画やテレビ、CMなどにも度々登場している坂です。かつて坂の上に函館八幡宮があったことから名付けられました。



だいさん 大三坂

教会や洋館が立ち並ぶ、日本の道百選にも選ばれた坂です。



にじゅうげん 二十間坂

道幅が約二十間(36m)あることが名前の由来です。

真っすぐに伸びるその先に坂の数だけドラマがある

函館元町の絵になる坂道



違う表情をみせる夜の八幡坂



もとい 基坂

坂の上は旧函館区公会堂があり、函館の道づくりの基点となったことが名前の由来です。



チャチャ登り

チャチャはアイヌ語でおじいさんのことで、急な坂道のため、腰を曲げて登る姿が老人に似ている事から名付けられました。

縄文の里めぐり

縄文文化が花開いた南茅部（みなみかやべ）エリア



函館市縄文文化交流センター

国宝である「中空土偶」を常設展示する施設です。遺跡で出土した縄文土器などの展示のほか、縄文ペンタクトづくりなども体験できます。



史跡大船遺跡

国の史跡に指定された縄文時代中期の大規模な集落跡。集落には100棟を超える竪穴建物跡からなる居住域と大規模な盛り土があり、竪穴建物跡は、床を深く掘り込んだ大型のものが多く、深さ2メートルを超えるものもあります。



史跡垣ノ島遺跡

国内最大級の盛り土遺構を持ち、漆塗り注口土器などが出土した集落遺跡。基には子どもの足を押しつけた足形付土版が副葬されるなど、この地域特有の豊かな精神文化を今に伝える重要な遺跡です。



食べきれない！ 函館グルメ

日本海の暖流と太平洋の寒流が流れ込む好漁場で育った海産物、豊かな大地で育んだ生産者こだわりの農産物など、新鮮な食材が豊富な函館。春夏秋冬、旬の時期にとびきり新鮮な食材を堪能できます。

魚介類

函館は三方を海で
囲まれた魚介の宝庫



ブリ

【時期】7月下旬～12月

一本釣りで活メ、ブランド天然ブリ。
「函館戸井一本釣活メ鰯」

函館近海の「ウニ」は
甘くて濃厚な味わい



ウニ

戸井
活メマグロ



絶好の漁場で育った
極上品

【時期】7月～12月



イカ

函館の魚「イカ」
新鮮なものが食べられます

【時期】真イカ：6月～12月、ヤリイカ：2月～5月

農産物

近隣の農地から
直送の大地の恵み！



アスパラ

根本まで柔らかくみずみずしく、
生で食べても甘い。

【時期】4月上旬～5月下旬、7月下旬～9月上旬



はこだて
恋いちご

温泉熱を活用して
栽培される高糖度
の大粒いちご。



かごめ
昆布

表面にカゴの目に似
た凹凸模様があり、強
い粘りが特徴。



函館
真昆布

上品な甘みを持つ出
汁がとれる昆布。函館
は昆布生産量日本一！



ごっご

【時期】12月～3月

冬に水揚げされるユー
モラスな姿の魚。プル
プルとしてコラーゲン
たっぷり。



赤かぶ

【時期】10月下旬～11月初旬

鮮やかな紅色が
美しい、冬を告げ
る伝統野菜。



だいこん

【時期】12月～3月

雪の下で越冬貯蔵して
から出荷されるその名
も「雪の下だいこん」。



お米

炊き立てはもちろん、
冷めてもふっくら「ふっ
くりんこ」。

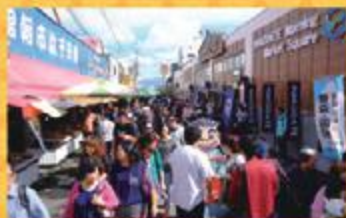
乳製品

大自然で
育まれる味わい



函館の三大市場 訪れてみたい

★ 函館朝市



約250の店舗が軒を連ね、新鮮な海産物、野菜、果物が集まる巨大な市場。

📍函館市若松町9-19 📅無休(店舗により異なる)
🕒1月～4月 6～14時過ぎ、5月～12月 5～14時過ぎ
(店舗により異なる)

★ はこだて自由市場



近年は観光客にも人気の、地元民が足繁く通う市場。

📍函館市新川町1-2 📅日曜日
🕒8～17時半(店舗により異なる)

★ 中島廉売



「れんばい」の名で親しまれる市民の台所。価格はスーパー顔負け。

📍函館市中島町25-18 📅日曜日(店舗により異なる)
🕒10～17時(店舗により異なる)

Food Information!

歴史と食材を
生かした

新ご当地グルメ

函館の新たなムーブメント 新函館グルメと函館の酒

日本でいち早く開港し、多くの外国文化が取り入れられた函館に新ご当地グルメが誕生！函館ならではの歴史や食材を生かしたメニューをご紹介します。

幕末の開港による函館とロシアの交流にちなんで、ロシアの伝統的な家庭料理ピロシキを函館で味わえるように考案。ロシア流の焼いたピロシキは地元産食材が豊富に入っています。



はこだて
焼き
ピロシキ



日本酒
「五稜」



2021年に誕生した函館市内唯一の酒蔵「五稜乃蔵(ごりょうのくら)」が醸造する日本酒「五稜」。道内や地元でとれた酒米と清らかな水を使用し、すっきりとした飲み口と上品な旨みの特徴です。

酒蔵併設ショップで販売しているほか、函館市内の酒販店や函館空港などで販売しています。



いち早く西洋文化を取り入れ歴史を紡いできた函館には、創意工夫を凝らした美味しい和洋菓子がたくさんあります。



函館
スイーツ



函館スイーツ推進協議会
公式Instagram



https://www.instagram.com/hakodatesweets_official/



函館市食の魅力発信サイト 「おいしい函館」

四季折々の豊富な旬の食材と情熱あふれる料理人による一皿を通して、函館の「食」の魅力を伝えるサイトです。



<https://gourmet.hakobura.jp>

美しい景色と 熱いイベントで 四季を満喫

それぞれの季節で様々な表情をみせる函館。市街地から程近い所に、四季折々の景色を楽しめるスポットがたくさんあります。美しい景色を眺めながら、まち歩きや函館ならではのイベントを春夏秋冬楽しめます。

爽やかな春、
桜色の街をゆったりめぐる

春



【桜の見頃】

4月下旬～5月中旬

【イベント】

- ・箱館五稜郭祭/5月第3土・日曜
- ・恵山つつじ祭り/5月中旬～6月上旬

【平均気温】3月3.7℃・4月7.9℃・5月13.3℃

ピンク色に彩られた星形城塞



過ごしやすい夏、
熱いイベントを満喫する

夏

【イベント】

- ・函館新聞社 函館港花火大会/7月中旬
- ・函館港まつり/8月1日～5日
- ・湯の川温泉花火大会/8月下旬

【平均気温】

6月17.0℃・7月21.3℃・8月22.4℃



函館港まつり

秋

色鮮やかな秋、
紅葉散歩を

のんびり楽しむ

【紅葉の見頃】

10月中旬～11月上旬

【イベント】

- ・はこだてグルメサーカス/9月上旬～中旬
- ・はこだてMOMI-Gフェスタ
/10月中旬～11月上旬

【平均気温】

9月19.5℃・10月13.4℃・11月6.9℃



はこだてMOMI-Gフェスタ



恵山道立自然公園

幻想的な冬、
輝くライトアップと
雪景色に魅了される

冬

【イベント】

- ・はこだてクリスマスファンタジー/12月1日～25日
- ・はこだてイルミネーション/12月～2月
- ・五稜星の夢(ほしのゆめ)/12月～2月
- ・函館駅前広場イルミネーション/12月～2月
- ・湯の川冬の灯り/12月～2月
- ・はこだてフードフェスタ/2月

【平均気温】

12月-0.3℃・1月-2.2℃・2月-1.9℃



湯の川冬の灯り

海上を彩る
巨大クリスマスツリー



はこだてクリスマスファンタジー



はこだてイルミネーション



函館駅前広場イルミネーション

Festival Town HAKODATE

365日、いつ来てもワクワクがいっぱいの「フェスティバルタウン
はこだて」で、とっておきの時間を過ごしませんか。



※イベントの詳細は46～47ページに記載しています。

※イベント日程はいずれも予定となっております。※平均気温は2018年～2022年の平均値を算出して記載しています。 出典：気象庁気象統計情報

01

古都松前桜巡り!驚きと発見の旅

4月～5月

松前の250品種の桜は驚きと発見の連続。美しい庭や古木を眺めながら寺町散策も楽しめます。

松前公園の桜と松前城



夫婦桜

多品種の桜



寺町散策



②寺町散策

松前藩の城下町として栄えた松前には、多くの古寺があり、ガイドの案内のもと、松前春は桜、初夏はあじさい、秋は紅葉と季節により変わりゆく姿を楽しめます。

「史跡ガイド」☎0139-42-2726
(北海道まつまえ観光物産協会)

①松前公園の桜鑑賞

桜の名所100選に選定されている松前公園には、約1万本・250品種の桜が生育しています。4月下旬から5月下旬までの1ヶ月間にわたり、早咲き・中咲き・遅咲きと「時差開花」し美しい競演を見せます。
☎0139-42-2726 (松前観光協会)



白雪姫(松前生まれ) 5月上旬



血脈桜(南殿) 4月下旬～5月上旬



関山 5月中旬



白絹(松前生まれ) 5月中旬



松前藩主料理



③城下通りで昼食

右上のパンフレットをご参照下さい。
「松前藩主料理体験」※要予約
☎0139-42-2525 (温泉旅館矢野)



行程表 (半日)

函館

約120分 or 松前

松前

①松前公園の桜鑑賞

②寺町散策

③城下通りで昼食

約120分 or

松前

約120分 or

函館

02

心を奪う絶景さがしの旅

4月下旬～5月上旬

知る人ぞ知る桜の名所。どこまでも広がる眺望。思わず声が漏れ、自然な笑みがこぼれます。

きじひき高原 (大沼の眺望)



きじひき高原 (函館の眺望)



松前藩戸切地(へきりち)陣屋跡の桜



②北斗桜回廊で桜鑑賞

☎0138-84-1147 (北斗市観光案内所)
「松前藩戸切地(へきりち)陣屋跡の桜」

約800m続く桜のトンネルが圧巻。多くの観光客で賑わいます。



清川千本桜

「清川千本桜」

約1.8kmの桜並木が広がるドライブコース。道道沿いにソメイヨシノと山桜が咲き乱れます。



大野川沿い桜並木

「大野川沿い桜並木」

大野川沿いの市道約300mに、ソメイヨシノが咲き誇ります。



法亀寺しだれ桜

「法亀寺しだれ桜」

樹齢およそ300年と云われる道内最大級のしだれ桜が見事です。



行程表 (半日)

函館

約40分 北斗

北斗

①きじひき高原の眺望

②北斗桜回廊で桜鑑賞

約20分

徒歩

約40分

北斗

約40分

函館

03 豪快!紅ズワイガニ堪能の旅

江差で水揚げされた新鮮なゆでたての紅ズワイガニ。無言で夢中になること間違いなしです。

3月～8月



紅ズワイガニ

②紅ズワイガニ **check!**
紅ズワイガニは日本海の深海に生息し、ゆでて食べると特に美味しく、希少ですが、値段はズワイガニに比べるとお手頃です。



姥神大神宮渡御祭

③姥神大神宮渡御祭
ニシンの豊漁を神に感謝したのが起源で、およそ370有余年前から行われている北海道最古のお祭りです。
開8月9日～11日
TEL0139-52-4815
(江差観光コンベンション協会)



まちあるき

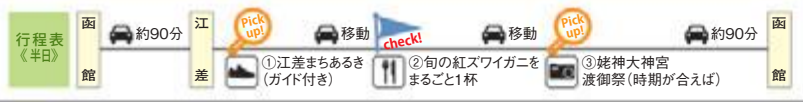


まちあるき

①江差まちあるき **Pick up!**
北前船交易によりもたらされた江差追分などの伝統芸能や生活文化が数多く伝承されるなど、北海道文化発祥の地をガイドがご案内します。

- 紅ズワイガニを楽しめるお店※3月中旬～8月下旬
味処やまもと(要事前予約) TEL0139-52-4503
イタリア風居酒屋バレス(要事前予約) TEL0139-52-2696
レストランSatomi TEL0139-52-5514

- 江差まちあるき
江差町観光情報総合案内所(要事前予約) TEL0139-52-0117



04 高級魚マコガレイ堪能の旅

旬の知内産の天然マコガレイを堪能。道南の秘境を巡る大自然クルーズで感動の別世界へ誘います。

4月末～10月



知内産マコガレイ

②知内産マコガレイ **check!**
全国的に有名な大分県の「城下ガレイ」と同種の高級魚で、肉厚の白身はカレイ類のなかでも美味で、刺身や煮物、揚げ物など幅広く利用されています。



知内温泉(北海道最古の温泉)



こもれび温泉

③知内の温泉 **Pick up!**



矢越クルーズ

①矢越クルーズ **Pick up!**
船でしか行くことができない、壮観な絶景と青い海が広がる「道南の秘境」を小型船でクルージングするツアーです。
開4月末～10月上旬(予定)
TEL01392-6-7854(矢越クルーズ)

- マコガレイを楽しめるお店
居酒屋いずみ(夜) TEL01392-5-7433
船旬(夜) TEL01392-5-5030
清八(昼・夜) TEL01392-6-2200
炭火焼肉北都(夜) TEL01392-5-6800

- 知内の温泉
知内温泉(朝～夜) TEL01392-6-2341
こもれび温泉(朝～夜) TEL01392-6-2323



05

まさに本場イモ掘り体験の旅



メークイン発祥の地で、イモ掘り体験と安らぎの森林浴。日常生活を少し忘れて、ホッと一息。

イモ掘り体験



①イモ掘り体験

「メークイン発祥の地」である厚沢部町。1925(大正14)年にあった北海道庁檜山農事試作場ではじめてメークインが試作されました。
イモ掘り体験
期8月下旬～9月上旬の土日
圃(午前)0139-65-6061
(厚沢部町農業活性化センター)



④あっさぶふるさと夏まつり

クレーン車を使って巨大コロケを揚げる他、多数のイベントが行われます。
期7月下旬 圃0139-64-3738(あっさぶふるさと夏祭り実行委員会)

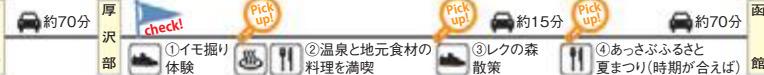
Pick up!

②温泉と地元食材の料理を満喫

うずら温泉には、サウナやジャグジーを完備した大浴場のほか、厚沢部町産の新鮮野菜や、檜山管内で獲れた魚介類をふんだんに使った本格広東料理が食べられる「彩風塘」があります。
圃0139-65-6366(うずら温泉)



行程表(半日)



③レクの森散歩

約90ヘクタールの町有林で、四季を通じて様々な生き物を観察することができます。

06

大自然サイクリングの旅



大沼の爽やかな風を感じながらサイクリング・自然の営みに触れられる、果物狩りもおすすめ!

大沼でサイクリング



①大沼でサイクリング

大沼湖畔1周(約14km)のサイクリングコースでは、木々の間から湖沼や駒ヶ岳を見ながら自然を満喫できます。



②大沼だんご／二色だんご

大沼だんご 圃0138-67-2104(沼の家)
二色だんご 圃0138-67-2026(谷口菓子舗)



③近郊で果樹狩り

西洋りんご発祥地である七飯町では、りんごはもちろんのこと、季節によって、様々な種類の果物狩りが体験できます。



④道の駅なないろ・ななえ

西洋式農法発祥の地・七飯町の食を楽しむカフェや地元農産物などの直売所があります。
圃七飯町字峠下380-2
圃0138-86-5195

行程表(半日)



■レンタサイクル

ポト館 大沼公園駅前店 Tel0138-67-2067

■近郊の果樹狩り

- 築城果樹園 Tel0138-65-4763
- マルサン宮田果樹園 Tel0138-65-2927
- みやご果樹園 Tel0138-65-2366
- マルミ園宮田果樹園 Tel0138-65-2321
- 石井農場 Tel0138-65-2880
- 奥村のる園 Tel0138-65-4743
- 築城秋紅園 Tel0138-65-3269
- トトロの里 富原観光果樹園 Tel0138-64-2008
- 松浦果樹園 Tel0138-65-2284
- 宮田清香園 Tel0138-65-2458

※状況により実施していない場合がございますのでお問い合わせください。

07 横綱の里ふくしま!相撲道とトンネル工事に触れる旅 春～秋

二大横綱の偉業を見学。トンネル工事の歴史を知ろう。

横綱千代の山・千代の富士記念館



①横綱千代の山・千代の富士記念館

福島町出身の第41代横綱千代の山、第58代横綱千代の富士の偉業を讃えた記念館。ここでしか見られない二大横綱の貴重な品々が展示されています。
 所 福島町字福島190番地
 時 3/17～11/30、9:00～17:00
 圏 0139-47-4527



②青函トンネル記念館

世紀の大工事として知られる青函トンネル。その北海道側基地だった福島町。工事の記録や歴史をご覧ください。
 所 福島町字三岳32-2
 時 3/17～11/30、9:00～17:00
 圏 0139-47-3020



③岩部クルーズ

海の海底が覗ける「グラスボート」で岩部海岸を周遊。航路上の「青の洞窟」を中心にガイド付きで楽しむことができます。
 所 福島町字岩部65-1 圏 4月下旬～10月上旬※予約制 圏 0139-46-7822



08 爽快!大自然アウトドアの旅 春～秋

澄んだ空気、活力ある緑、鮮やかな紅葉。心に響く景色のもと、大自然を感じて下さい。

アウトドア体験



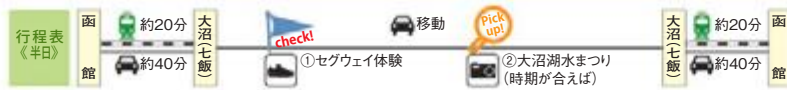
②大沼湖水まつり

大沼湖面に多数の灯ろうを浮かべ、水難者、新亡者、先祖供養のために行われる伝統の灯ろう流しをはじめ、花火大会、子供向けイベントなど、ご家族の皆様で楽しんでいただける各種催しが多数行われます。
 所 大沼国定公園 圏 7月下旬
 圏 0138-67-3020 (七飯大沼国際観光コンベンション協会)



①セグウェイ体験

セグウェイに乗ると目線が20センチ高くなり、景色が普段の目線から異なる新鮮なものに。日常生活では気づかない草花や匂い、心地の良い風を体いっぱい感じることができます。初心者でもガイドが最初にしっかりと教えてくれるので安心です。気がつくと、セグウェイを自由自在に操ることが出来るようになり、自然の中で疾走感を楽しむことができます。
 所 七飯町西大沼温泉 函館大沼プリンスホテル内 圏 080-3434-8360



09

縁結び祈願巡りの旅

春～秋

2本の桂が枝で繋がった「巨大樹」と縁結びの神が宿る神社。あなたの気持ちをここに運んでみませんか。

縁桂 全国巨樹・巨木「森の巨人たち百選」



ゆり最中

①ゆり最中

乙部町の特産品「ゆり根」を100%使った珍しい最中です。高級食材であるゆり根を低温熟成させて使っており、なめらかな舌触りと優しい風味に仕上がっています。



乙部名水めぐり

③生命の泉めぐり

町内の自然湧水のうち、5箇所が給水施設「生命の泉」として整備されています。



雷公神社で縁結び

④雷公神社で縁結び祈願

北海道で最も古い神社です。古来より、恋の成就を願う人がお参りすると、相手に心が通じると言い伝えられている神社でもあります。

「縁桂」は2本の桂の木が枝で繋がりがり一体となった巨大樹で、縁結びの神様が宿るとされ、触れると良縁に恵まると地元では崇められています。

②縁桂で縁結び祈願



行程表
(半日)

10

北海道神事芸能見学の旅

春～秋

長い間、地域で保存・伝承してきた松前神楽。地域の誇り、貴重な財産をじっくり鑑賞できます。

松前神楽(福島町)



千軒そば

②地元グルメを食べる

「千軒そば」(福島町)

海拔約100mで昼夜の温度差が激しい大千軒岳のふもとで栽培され、自然乾燥にこだわって作られた千軒そばは、風味が豊かで、つるっとした食感が評判です。

「松前産本まぐろ丼」

松前沖の極上まぐろがたっぷりのった丼。山かけ丼などもオススメ。季節により提供できない場合があります。



松前産本まぐろ丼

①松前神楽を見学

松前神楽は、約350年の歴史を持つ北海道道南地方で行われている神楽で、神事性、儀式性が強く、余興的な部分が少ないことが特徴です。

☎0139-47-3675 (福島町教育委員会事務局)
0139-42-3060 (松前町文化社会教育課)



松前神楽(松前町)

■松前神楽イベントスケジュール

殿様街道ウォーク(福島)	5月上旬、10月下旬
松前神社例大祭(松前)	8月上旬
千軒そばの花観賞会(福島)	8月下旬
福島大神宮例大祭(福島)	9月
徳山大神宮例大祭(松前)	9月下旬

■地元グルメを楽しめるお店(松前産まぐろ丼)

道の駅北前船松前 うみかぜ食堂 TEL0139-46-2211

■地元グルメを楽しめるお店(千軒そば)

千軒そば屋 TEL0139-47-2772



行程表
(半日)

11

地域で一番楽しい山登りの旅



山ガールにオススメ! 登山後のご褒美にご当地グルメを食べに行きませんか。

薬師山



①薬師山登山 **check!**
みなみ北海道で1番高い山ですが、山頂からは津軽海峡が一望でき、5月には斜面に芝桜が咲き誇ります。



みそぎの塩ソフトクリーム



はこだて和牛弁当

②道の駅みそぎの郷きこない
道の駅限定の「みそぎの塩ソフトクリーム」や「はこだて和牛コロッケ」などのテイクアウト商品がおススメです。
函木古内町本町338-14 ☎01392-2-3161



道の駅みそぎの郷きこない

③はこだて和牛
別名「あか牛」と呼ばれている褐毛和種牛で、肉質が柔らかく上品な風味が特徴です。



■はこだて和牛を楽しむお店

- | | |
|-------------|-----------------|
| 蕎麦処 瑠璃 | TEL01392-2-5658 |
| ステーキハウス 暁 | TEL01392-2-3057 |
| たべもの居酒屋 おかめ | TEL01392-2-3391 |
| 宿きたかい | TEL01392-2-5222 |
| スーパーサンメイト | TEL01392-2-4054 |
| (有)久上 工藤商店 | TEL01392-2-2312 |
| どうなんde's | TEL01392-6-7210 |
| 和洋亭 苑あおき | TEL01392-2-2052 |



12

活火山恵山トレッキングの旅



複数の噴火口や一面に広がる火山噴出物。ここでしか見られない独特の景観が思い出に。

恵山トレッキング



紅葉(10月)



旧道めぐり

①旧道めぐり
道道41号には素掘りの隧道が連続する区間があり、特異な景色を楽しむことができます。

②恵山トレッキング **check!**
複数の噴火口や火山噴出物が一面に広がり、独特の景観の中、春にはツツジ、秋には紅葉を楽しむことができます。



ツツジ(5月中旬～5月下旬)

③恵山周辺の温泉



恵山福祉センター

④戸井のひっぱりだこ(たこのしゃぶしゃぶ)

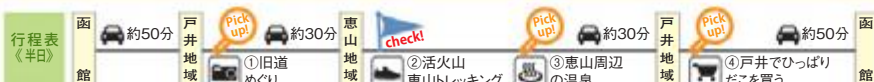
北海道の冷たい海で捕れるタコは、身が締っていて、非常に美味しいです。
函館市弁才町363
☎(有)マルカ水産
TEL0138-82-2011



戸井のひっぱりだこ

■恵山周辺の温泉

- | | |
|----------|-----------------|
| 恵山温泉旅館 | TEL0138-85-2041 |
| ホテル 恵風 | TEL0138-86-2121 |
| 石田温泉 | TEL0138-85-2350 |
| 恵山福祉センター | TEL0138-85-2800 |



13

縄文のころをひも解く旅

春～秋

函館の縄文集落跡と縄文文化施設を巡る歴史旅。先人たちの知恵と精神を学ぶことができます。

大船遺跡



①大船遺跡見学

縄文時代中期の大規模な集落遺跡で、多くの竪穴建物跡や遺物が発掘されており、遺跡の紹介パネルやジオラマを展示している管理棟が隣接しています。
 函館市大船町575-1 電話0138-25-2030(函館市縄文文化交流センター)



②南かやべ保養センター

函館市大船町832-1 電話0138-25-6111



③函館市縄文文化交流センターを見学(体験)

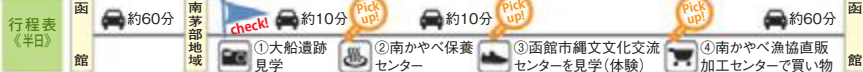
国宝「中空土偶」を常設展示している博物館で、体験メニューもあります。道の駅を併設しています。
 函館市白尻町551-1 電話0138-25-2030

④南かやべ漁協直販加工センターで買い物

こんぶの里南かやべの上質な昆布と海の幸を購入できます。 函館市川汲町1546-12 電話0138-25-5574

■函館市縄文文化交流センターの体験メニュー

縄文ペンダントづくり	約60分
組みひもアクセサリ	約20分



行程表(半日)

14

北海道の中世を伝える歴史散歩の旅

春～秋

北海道中世の北方交易の一大拠点の跡地など、多くの歴史遺産が時の流れを感じさせます。

勝山館跡



旧笹浪家



①歴史散歩(北海道和人文化発祥の地)

上ノ国町は北海道の南西部、渡島半島の日本海側に位置しています。北海道和人文化はここから生まれ、勝山館を中心に多くの歴史遺産(国の重要文化財「旧笹浪家」、道内最も古い寺院建築「上ノ国寺本堂」、道内に現存する神社建築で最古に属する「上ノ国八幡宮本殿」など)があります。
 電話0139-55-3955(上ノ国町観光協会)



②てっくい天丼

上ノ国で水揚げされたヒラメを天ぷらにした一品。外はサクッと、中はふんわりしている肉厚のヒラメをぜひ堪能ください。
 函道の駅「もんじゅ」 電話0139-55-3955

③上ノ国町国民温泉保養センター

江戸時代から存在したといわれる秘湯。珍しい炭酸泉の温泉で入浴すると肌がつるつるになることから別名「美人の湯」とも呼ばれています。
 電話0139-56-3147



行程表(半日)

15 体で感じる農産物づくりの旅

👍 春～秋

新鮮な野菜を食べて、農業体験で身体を動かした後は、マルメロ風呂で心も体もホックホク。

ファーマーズマーケットあぐりへい屋



①ファーマーズマーケットあぐりへい屋で買い物

JA新はこだてが運営する『見る・知る・選ぶ・味わう・伝える』をコンセプトとした地域密着の直売所。地元で採れた野菜等がその日のうちに届けられ、店内を彩ります。

check!



②収穫体験

時期によって様々な農業体験ができ、収穫した野菜をその場で食べることができます。

Pick up!



白石農園

Pick up!

③北斗市の温泉(せせらぎ温泉)

大浴場は天井が高く、ゆったり広々。川のせせらぎを聴きながら入浴できる露天風呂があり、10月下旬にはマルメロ、冬至にはゆずなどの季節湯がおすすめです。



せせらぎ温泉

■体験メニューがあるお店

白石農園 Tel.0138-77-5011
(一般社団法人北斗市観光協会)
六輪村 Tel.0138-73-6998

■北斗市の温泉

せせらぎ温泉 Tel.0138-77-7070
東前温泉 しんわの湯 Tel.0138-77-8000
天然温泉 七重浜の湯 Tel.0138-49-4411



16 写真映えスポットを巡る旅

👍 春～秋

ロケ地にもなっているトラピスト修道院をはじめ、写真映えスポットを厳選。

トラピスト修道院



ルルドの洞窟

Pick up!

②ルルドの洞窟

トラピスト修道院裏山のふもとにあるルルドの洞窟。展望台としても有名で、よく晴れた日には海の向こうに函館山、更には青森を見渡せるという絶景を堪能できます。



茂辺地北斗星広場

Pick up!

③茂辺地北斗星広場

青函トンネルが開業した1988年から2015年まで、東京と札幌を結んだ寝台特急北斗星を、当時のまま展示しています。(冬期間は閉鎖)

①トラピスト修道院

check!

日本初のシトー会トラピスト修道院。ロケ地にもなっている杉とポプラの並木道は写真撮影におすすめです。売店で3月15日～12月24日まで販売しているソフトクリームも人気です。



17

高級ボタンエビ堪能の旅



この時期しか味わえない新鮮なボタンエビ。ぷりぷりの食感と、とろけるような甘さがやみつきに。

ボタンエビ



もりまち桜まつり



①季節のイベント

「もりまち桜まつり」
道南有数の桜まつり。
函青葉ヶ丘公園(主会場)
例年4月下旬～5月中旬(例年)
TEL01374-7-1286
(森観光協会)



濁川温泉



③濁川温泉

古くから湯治場として利用されてきた温泉です。



森あきあじ祭り



「森あきあじ祭り」

秋の味覚盛り沢山。
函森漁業協同組合 TEL01374-2-2222
例年10月下旬



check! 料亭やすし屋でも珍重される非常に美味しいエビで、甘み旨みがたっぷりな上に適度な食感を楽しむことができます。

②ボタンエビ

■ボタンエビを楽しめるお店

プラザ武蔵	TEL01374-2-2269
優寿し	TEL01374-2-5763
鮨 真岡	TEL01374-2-3230
いろは寿し	TEL01374-2-2380
大衆割烹やなぎ	TEL01374-2-4198

■濁川温泉

新栄館	TEL01374-7-3007
中央荘	TEL01374-7-3010
濁川温泉にこりの湯	TEL01374-7-3311
温泉旅館 天湯	TEL01374-7-3020
美完成	TEL090-9085-0488



行程表(半日) 函 約60分 森 移動 check! 約20分 濁川温泉 約80分 函

18

冬だからできるアウトドアの旅



寒い冬だからこそ楽しめるスノーシューなどのアウトドア。ここだけの体験をお楽しみください。

冬のアウトドア



check! ①冬のアウトドア



大沼函館雪と氷の祭典



②冬のイベント

「大沼函館雪と氷の祭典」
子供たちに大人気のジャンボ滑り台が用意されるほか、力作揃いの雪像群や氷の芸術であるアイスカービング(氷像)などの作品展示が行われます。
例年2月上旬 TEL0138-67-3020(七飯大沼国際観光コンベンション協会)



浜のかあさん食堂



温泉蒸し釜



鹿部の温泉(温泉旅館鹿の湯) 鹿部の温泉(温泉旅館吉の湯)



④鹿部の温泉

豊富な湯量で芯から温まり身も心も癒してくれます。

③道の駅しかべ間歌泉公園 温泉が自然の力で高く吹き上がる間歌泉が見られる道の駅。浜のかあさん食堂や温泉蒸し釜などがあり、地元食材を存分に楽しむことができます。TEL鹿部町字鹿部18-1 TEL01372-7-5655

■冬のアウトドア

スノーシューツアー	1時間30分
スノーハイキング	2時間、5時間
ウインターアクティビティ	10分～120分

■鹿部の温泉

温泉旅館吉の湯(昼～夜)	TEL01372-7-2211
温泉旅館鹿の湯(昼～夜)	TEL01372-7-2001



行程表(半日) 函 約20分 大沼七飯 check! 移動 Pick up! 約30分 道の駅で食事 Pick up! 鹿部の温泉 Pick up! 約70分 鹿部 約60分 函

19 プリプリの大きなカキ満喫旅

11月～4月

外海で育ったミネラルたっぷりの知内カキと、アツアツ地元温泉であなたも色白のしっとり肌に。

知内産カキ



カキVSニラまつり

Pick up!



②カキVSニラまつり

この時期旬を迎える知内町の二大特産品「カキ」と「ニラ」をテーマに開催される毎年人気のイベントで、産地価格で販売するカキとニラ他、特産品の即売や焼きガキコーナーなど楽しい企画が盛りだくさんです。

開]3月上旬
 電話01392-5-6161 (知内町役場)

①知内産カキ

「知内かき」は全国的にも珍しく、穏やかな内海ではなく、外海での養殖であるため、殻が大きく身がよく締まっているという特徴があり栄養満点です。養分をたっぷり含んだ雪解け水の恵みを受ける3月～4月が最も美味しいと言われています。

check!



こもれば温泉

Pick up!

③知内の温泉満喫

■カキを楽しめるお店

知内かき小屋	Tel.01392-6-7500
鮓旬(夜)	Tel.01392-5-5030
大衆割烹 川波(昼)	Tel.01392-5-6588
清八(昼・夜)	Tel.01392-6-2200
炭火焼肉北都(夜)	Tel.01392-5-6800

■知内の温泉

こもれば温泉(朝～夜)	Tel.01392-6-2323
-------------	------------------



20 新鮮魚介と秘湯温泉満喫の旅

通年

山間に佇む静寂な秘湯温泉。人知れない所で味わう新鮮魚介が更なる感動を与えてくれます。

八雲町の魚介



あわび丼



八雲町の温泉

Pick up!



③八雲町の温泉

山間に点在する温泉が多く、大自然のもとそれぞれ異なる泉質の入浴を楽しむことができます。

Pick up!

①丘の駅で買い物

八雲町や道南地方の観光情報を発信していて、地元の牛乳・チーズなどの乳製品、魚介類、お菓子など地元産品も取り揃えています。



パノラマパークからの風景



丘の駅

②八雲町の2つの海の新鮮魚介

太平洋と日本海の両方に面している八雲町では、1年を通して新鮮な旬の魚介を食べることができます。

check!

■八雲町の温泉

温泉旅館銀婚湯	Tel.0137-67-3111
■八雲町の温泉(昼食提供有)	
八雲遊楽亭 熊石ひらたない荘	Tel.01398-2-4126
温泉ホテル八雲遊楽亭	Tel.0137-63-4126
パンフィック温泉ホテル清龍園	Tel.0137-67-2011
八雲温泉おぼこ荘	Tel.0137-63-3123
見市温泉旅館	Tel.01398-2-2002



01

旬の毛がにと静寂の温泉を味わう旅

初夏

旬の時期が短い新鮮毛がに、都会では味わえない静寂の中の温泉という贅沢を満喫できます。

長万部の毛がに



身がびっしりと詰まった。
甘みたっぷりの毛がにを思いっきり味わい、
心ゆくまで温泉につかってのんびり癒される！



かにめし

①旬の長万部毛がにを食べる

毛がには身がびっしりと詰まって甘みがあり、かにみそとかに身を一緒に食べると感動の味が広がります。
「おしゃまんべ毛がにまつり」6月下旬～7月上旬の土日
毛がにの美味しさを一年を通して味わえるのが、長万部名物の「かにめし」。
かつて全国駅弁大会で日本一となり、全国的に有名になりました。



長万部あやめ公園

②長万部あやめ公園

あやめ公園では、7月上旬になると約7万株ものアヤメが綺麗に咲きそろい、同時期にピンク色のハマナスも見頃になります。
〒長万部町栄原143-3



男爵いもの花畑

③今金男爵いもの花畑

初夏に「男爵いも」の花で畑一面が薄紫色に染まり、とても美しい風景が広がります。〒今金町神丘

④いちご狩り(要予約)



ピリカいちご農園

⑤クアブラザピリカ

森の中にある大型温泉施設。大浴場や木々に囲まれた露天風呂、サウナなどがあり日帰り入浴ができます。周辺で川遊びなどの自然体験ができるほか、併設するレストランでは期間限定で幻の和牛今金黒毛和牛を堪能できます。



クアブラザピリカ

■今金町の地元食材を使った料理を楽しめるお店

日本料理わたなべ	Tel.0137-83-7545
石田屋	Tel.0137-82-0416
お食事処 せんなり	Tel.0137-82-0220
喰いどころ 和しよ 田なか	Tel.0137-82-0568
ホテルいまかねレストラン「ばろん」	Tel.0137-82-3333
クアブラザピリカレストラン「Rera」	Tel.0137-83-7111
郷土料理の店 八千よ	Tel.0137-82-0359
大衆食堂 ゆあさ食堂	Tel.0137-82-0068
居酒屋 菅鮮	Tel.0137-83-8667
加味丘Dining	Tel.080-9005-2931
和・旬・彩・肴～さかな～	Tel.0137-83-8990

■かにめしを堪能できる飲食店

かにめし本舗かなや	Tel.01377-2-2007	横手商店	Tel.01377-2-2427
長万部物産センター	Tel.01377-2-4100	カネフク浜形水産	Tel.01377-2-5651
かにかにKAN魚粋	Tel.01377-2-3667	ドライブインかに清	Tel.01377-2-2189

行程表
(日帰り)

約150分

函
館

約5分

check!
①旬の長万部
毛がにを食べる

約5分

pick up!
②長万部の
あやめ鑑賞

約50分

今
金

約40分

pick up!
③男爵いもの
花畑鑑賞

約40分

pick up!
④クアブラザピリカ
でいちご狩り

約150分

pick up!
⑤クアブラザピリカで
温泉を楽しむ

函
館

02

函館から青森四大夏祭りへの旅

👍 7月～8月

活気ある青森四大夏祭りを函館に泊まって見学。ゆったりした船旅が素敵な思い出を作ります。

青森ねぶた祭



函館に泊まって楽しむ！日本を代表する夏祭り。
夜の街を彩るねぶたと囃子。
ハネトのエネルギーッシュを運動感に感じる。



日帰りコース

ルートガイド凡例

移動手段

- 車・タクシー
- バス
- 市営電車
- 電車
- 新幹線
- 徒歩
- フェリー船
- 飛行機

おすすめ旅プラン

- 観光
- 温泉
- 散策体験
- 飲食
- 買物

弘前ねぶたまつり



弘前ねぶたまつり



八戸三社大祭



五所川原立佞武多



check!

青森四大夏祭り 「青森ねぶた祭」

歌舞伎や歴史・神話を題材にした勇壮華麗なねぶたが、真夏の夜を熱く盛り上げます。

📅 毎年8月2日～7日

☎ 017-723-7211

(青森観光コンベンション協会)

「弘前ねぶたまつり」

三国志や水滸伝などの武者絵を題材とした大小約80台の勇壮華麗なねぶたが、城下町弘前を練り歩く夏まつりです。

📅 毎年8月1日～7日

☎ 0172-37-5501 (弘前市立観光館)

「五所川原立佞武多」

高さ約23m、重さ約19トンの巨大な山車が、五所川原市街地を練り歩き、その圧倒的迫力で沿道の観客を魅了します。

📅 毎年8月4日～8日

☎ 0173-38-1515

(一社) 五所川原市観光協会

「八戸三社大祭」

厳かな神社行列と豪華絢爛な27台の山車が見所。平成28年12月にユネスコ無形文化遺産に登録されました。

📅 毎年7月31日～8月4日

☎ 0178-70-1110

(一財) VISITはちのへ

船旅

ねぶた祭の時期は青森県内の宿泊施設は大変混み合うので、函館の宿泊施設を利用し、新幹線やフェリーで移動するのがオススメです。青森を22時過ぎに出発するフェリーなら、ねぶた祭を最後まで楽しめます。

また、充実した船内施設で、ゆったりとくつろげるのが魅力。地上とは違った眺めの景色も楽しむことができます。

■津軽海峡フェリー

青森フェリーターミナル

TEL017-766-4733

函館フェリーターミナル

TEL0138-43-4545

WEB予約☎<https://www.tsugarukaikyoo.co.jp>



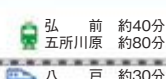
津軽海峡フェリー

行程表 (日帰り)



check!

青森四大夏祭りを見学 ※旅行計画に合わせて選択



03

夏ならではの贅沢を楽しむ旅



せたな町の美しい海で存分に遊び、新鮮な魚介を豪快に食べることができます。

三本杉岩海水浴場



三本杉岩と夕日



①⑤ せたな町の海 **check!**

三本杉岩海水浴場の目の前には名勝「三本杉岩」がそびえ、きれいな海で存分に海水浴を楽しむことができます。また、日本海に夕日が沈む美しい景色を楽しむことができます。



新鮮魚介

Pick up!

② 新鮮魚介を味わう

海に囲まれたせたな町は、ウニやホタテ、アワビなどの新鮮魚介が豊富。地元漁師の直売店にある食事処では、海を眺めながら鮮度抜群の海鮮丼などが味わえます。 圏0137-87-3788 (漁師の直売店 浜の母さん食事処)



せたな町のソフトクリーム
せたな町のソフトクリーム



③ せたな町のアイスクリーム

せたな町で生産された牛乳を使用したソフトクリームやアイスクリームなどが販売されています。



温泉ホテルきたひやま



貝取洞公営温泉浴場(あわび山荘)

④ せたな町の温泉

すべてが源泉かけ流しで、温泉ホテルから秘湯まで好みや気分に合わせて選べます。

■ アイスクリームを食べられるお店

道の駅てっくいランド大成	TEL01398-4-6561
大津牧場「ミルク茶房ひそつぷ」	TEL080-7859-3307
ドライブインわかけ岩	TEL0137-87-2303
村上牧場ミルク工房レブレラ	TEL0137-87-2009
風瀬郷物産	TEL0137-87-3742
平川牧場「Glass」	TEL0137-83-8958
デイリーファーム若松「牧場の山カフェ」	TEL0137-86-0555

■ せたな町の温泉

貝取洞公営温泉浴場(あわび山荘)	TEL01398-4-5522
せたな公営温泉浴場「やすらぎ館」	TEL0137-87-3841
湯とびあ白芥	TEL01398-4-5511
温泉ホテルきたひやま	TEL0137-84-4120



04 厳しい地吹雪を肌で楽しむ旅



地面に積もった雪が強風で舞い上がる「地吹雪」。津軽で他にはない貴重な体験をしませんか。

津軽地吹雪体験

辺り一面を真っ白にしてしまう程の吹雪に出会えるのは津軽地方ならではの。津軽の冬の風物詩を体験しに行こう！



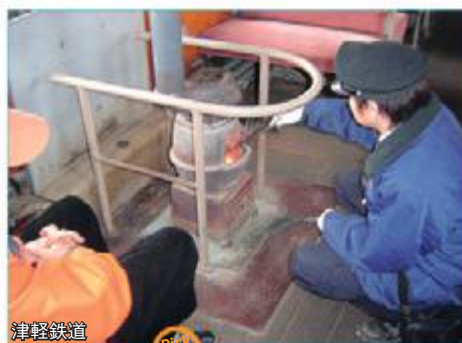
②津軽地吹雪体験



青森県津軽の厳しく長い冬を楽しんでしまおうというユニークな体験観光です。地面に積もった雪が強風で舞い上がる「地吹雪」。極寒の中目の前が真っ白に染まる、雪国ならではの自然体験をしながら巡るツアーです。 図080-3195-4036 (津軽地吹雪会)



津軽鉄道



津軽鉄道

①津軽鉄道



五所川原から中里までの広大な田園地帯を約20kmのんびり進みます。冬にはダルマストップが車内に設置された「ストップ列車」(12月～3月末)となり、心も体も温まりながら、車窓からの銀世界を満喫できます。

④五所川原の温泉



お手頃な銭湯料金を楽しめる施設が市内に数多くあり、地元の人の日常に触れることができます。

■五所川原の温泉	
ロイヤル温泉旅館	TEL0173-39-2323
磯の湯温泉	TEL0173-35-0568
ホテルサンルート五所川原	TEL0173-34-8811
ごしよがわら温泉ホテル	TEL0173-34-2121
天然温泉・スーパー銭湯エルムの湯	TEL0173-34-1126
金太郎温泉	TEL0173-34-7715
広田温泉	TEL0173-34-6385
うめたふれあいセンター	TEL0173-28-3289



津鉄汁

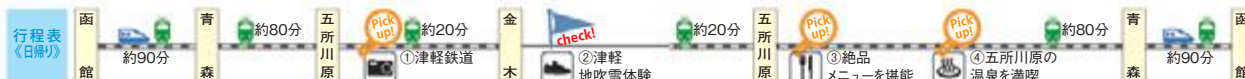


若生おにぎり

③地元産品を使用した絶品メニューを堪能



青森県の地鶏「シャモロック」、特産の長いもなどを使用した「津鉄汁(つてつじる)」や、文豪「太宰治」も好んで食べた、昆布を巻いたおにぎり「若生(わかおい)おにぎり」などが味わえます。 図0173-34-3971 (コミュニティカフェでる・そーれ)



移動手段

- 車・タクシー
- バス
- 市営電車
- 電車
- 新幹線
- 徒歩
- フェリー船
- 飛行機

おすすめ旅プラン

- 観光
- 温泉
- 散策体験
- 飲食
- 買物

01

世界遺産を訪ねる自然散策旅

6月～10月

函館から一番近い世界自然遺産「白神山地」を訪ねる旅。豊かな大自然があなたを癒します。

1日目 函館～西目屋



暗門の滝
 大自然の息吹を感じながら
 散策する神秘の森。
 暗門の滝の水が溢れ出る音と迫力は圧巻。

check!
①白神山地トレッキング
 青森県と秋田県にまたがる約13万ヘクタールにもおよぶ広大なブナ原生林があり、貴重な動植物が分布する極めて価値の高い生態系を有する地域と認められた白神山地。2023年12月には日本初の世界遺産(自然遺産)に登録されてから30年の節目を迎えます。
 「白神山地散策コース」
 ◎世界遺産の径 ブナ林散策道(初級):1周2km、60分～120分
 ◎暗門溪谷ルート(中級):往復5.2km、120分～240分



②白神山地周辺の温泉と地産料理
 白神山地周辺では、地元食材を生かした様々な料理を楽しむことができます。白神山地から湧き出る水の恵みを受けた白神そばは絶品です。



料理イメージ



世界遺産の径ブナ林散策道

2日目 西目屋～弘前～函館

③百沢温泉 アソベの森いわき荘
 「熱の湯」とも呼ばれ、地元の人々からも愛され親しまれている名泉・百沢温泉。神経痛、筋肉痛、関節痛、五十肩に効果があります。
 ■日帰り入浴/可 圏7:00～受付9:00(入浴10:00まで) 18:00～受付20:00(入浴21:00まで) 圏0172-83-2215



百沢温泉



百沢温泉



岩木山神社



④岩木山散策
 岩木山神社と高照神社を結ぶ遊歩道で、ミズナラ・コナラなどの広葉樹林、唐松・杉林に野鳥のさえずりが聞こえます。

1泊2日コース

02

山合の秘湯でのんびり美肌力アップの旅

10月～3月

函館からふり山合の秘湯黒石温泉郷へ。喧噪を離れ、出湯に浸かりながら至福の時間を。

1日目

函館～弘前～黒石

雪の降るさと



冬の夜を暖かく照らす「こけし灯ろう」といって湯の里として知られる黒石温泉郷でほっこり温まる。



Pick up!

① 弘南鉄道と津軽弁

市民の足である弘南鉄道に乗ってのんびり電車旅。旅のお供には、昔から受け継がれてきた伝統の郷土料理や、津軽の人達が普段食べている、地元の食材を使った家庭料理や創作料理などを楽しめるお弁当「津軽弁」がオススメです。

③ 黒石温泉郷

check!

黒石市街地の近郊に位置する、八甲田山などの大自然に囲まれた温泉郷。古くから湯治場として栄え、浅瀬石川沿いに温湯温泉、落合温泉、板留温泉、より離れた山間部に青荷温泉などがあります。

② イベント

「旧正マッコ市」

マッコとは「おまけ」や「お年玉」の意味です。市内参加店での特売や、買い物をする、マッコがもらえる黒石市の名物行事です。

毎年2月第1日曜日

「雪の降るさと」

黒石温泉郷の雪だるまをメインにした冬の一大イベントで、スノーアトラクションや雪の滑り台などを楽しむことができます。毎年2月上旬

「中野もみじ山」の紅葉

弘前藩主の津軽寧親公が京都から百余種の楓苗を取寄せ移植して以来、もみじの名所として親しまれています。全山を染める色とりどりの紅葉は滝と溪流に映え、色鮮やかな世界が広がります。毎年10月下旬～11月上旬



旧正マッコ市



中野もみじ山

2日目

黒石～函館



中町こみせ通り

Pick up!

④ 中町こみせ通り

藩政時代から伝統的建造物とアーケードがほぼそのままの形で今に残っており、昔ながらの造り酒屋や商家などが建ち並んだ、風情を感じさせる通りです。



黒石つゆやきそば

Pick up!

⑤ 黒石つゆやきそば

子供のおやつとして売られていた黒石やきそばに「つゆ」をかけた、太い平麺が特徴のやきそばです。



1泊2日コース

ルートガイド凡例

- 移動手段
- 車・タクシー
 - バス
 - 市営電車
 - 電車
 - 新幹線
 - 徒歩
 - フェリー船
 - 飛行機

おすすめ旅プラン

- 観光
- 温泉
- 散策体験
- 飲食
- 買物

01

桜の彩りとカフェの優雅な旅

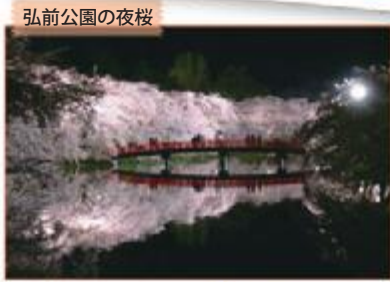
4月下旬～5月上旬

函館と弘前の桜は見応えたっぷり。桜色に染まる街で、歴史ある珈琲を楽しむオシャレな時を。

1日目 青森～弘前 --- 弘前城と咲き誇る桜は必見！
お城と桜と岩木山 疲れたらカフェでひと休み



お城と桜、岩木山の眺めは絶景！
園内に広がる桜を思う存分観賞しよう。



①弘前公園の桜 **check!**
樹齢100年以上のソメイヨシノが400本以上あるのはここだけです。



②スイーツめぐり **Pick up!**
■アップルパイマップ
日本一のリンゴの生産地である弘前市では、市内の喫茶店や洋菓子店等で、それぞれこだわりのアップルパイを販売しています。



③ひろさき街歩き **Pick up!**
弘前市の歴史と伝統・文化・自然などの見どころやおすすめ観光スポットを地元ガイドがご案内します。
☎0172-35-3131
(弘前観光コンベンション協会)

2日目 弘前～函館 --- 桜のトンネルや星形が
ピンク色に彩られる五稜郭の桜



④五稜郭公園の桜 **Pick up!**
約1,600本の桜が園内に咲き、タワーの上から見る姿は格別です。



⑥カフェめぐり **Pick up!**
桜を満喫したら、函館でもカフェめぐり。

3日目 函館 --- ガイドと一緒にまち歩き

⑦函館まちあるき **Pick up!**
魅力溢れる函館の街並みを地元ガイドのご案内でゆっくり楽しんでいただけます。



⑧スイーツめぐり **Pick up!**
函館は横浜・長崎とともに日本最初の国際貿易港として開港し、いち早く西洋文化を取り入れたため、道内でも菓子づくりの歴史は古く、たくさんの和洋菓子を楽しむことができます。



2泊3日コース

02 青函圏4市オススメ!桜とスイーツをめぐる旅

青森・弘前・八戸・函館の4市がオススメする桜の名所と絶品スイーツを巡る旅へ。

八戸～青森
1日目 八戸と青森の桜の名所を巡りながらスイーツを満喫

三八城(みやぎ)公園



①三八城公園
 八戸の中心市街地にある公園。芝生広場や遊具などがあり、家族連れで楽しめる桜の名所です。
 開4月下旬～5月上旬 0178-43-9141 (八戸市公園緑地課)

朝の八甲園



②八戸スイーツ
 しっかりとしたチーズの風味とコクがありながらフワっととろけるチーズケーキです。
 0178-20-5822 (有)アルパジョン




合浦(がっほ)公園



③合浦公園
 600本以上の桜が咲き乱れ、「青森春まつり」開催時には夜桜を楽しむことができます。
 開4月下旬～5月上旬 017-741-6634 (パークメンテ青い森グループ)

④青森スイーツ
 青森市産のカシスを使用した酸味と甘さが絶妙なバランスのケーキです。
 017-722-1661 (ウィーン菓子シュトラウス)




青森～弘前～函館
2日目 弘前城と岩木山、桜の絶景とアップルパイを堪能

弘前公園



⑤弘前公園
 約2,600本の桜が園内をピンク色に染め、ライトアップされる弘前城と夜桜のコントラストも見事です。
 開4月中旬～5月上旬 0172-37-5501 (弘前市立観光館)

⑥弘前スイーツ
 「りんごの街」弘前では、カフェなどで本格的なアップルパイが味わえます。
 0172-37-5501 (弘前市立観光館)




函館
3日目 五稜郭公園 桜色の星形城郭を見て 函館スイーツを味わう

五稜郭公園



⑦五稜郭公園
 園内には約1,600本の桜があり、星形の城跡一面に咲き誇る眺めは圧巻です。
 開4月下旬～5月上旬 0138-40-3605 (函館市住宅都市施設公社 花と緑の課)

⑧函館スイーツ
 日本最初の開港地として西洋文化が流入した美食の街・函館のスイーツをお楽しみください。
 0138-77-7491 (函館スイーツ推進協議会)




03

清流と大地の鼓動を感じる旅

👍 5月中旬～6月

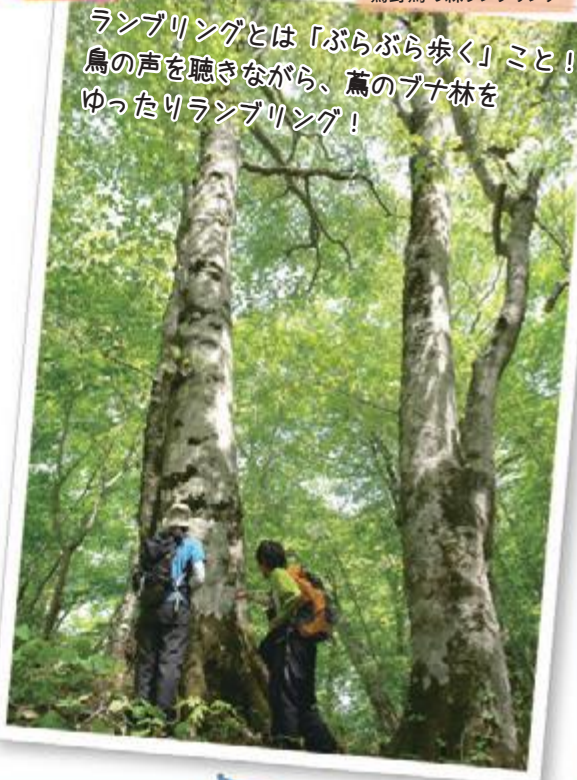
ツツジ咲く活火山「恵山」と新緑の「奥入瀬溪流」で、自然のパワーを感じ心も体も元気に。

青森～十和田

1日目

鶯野鳥の森ランブリング

ランブリングとは「ぶらぶら歩く」こと！
鳥の声を聴きながら、鶯のブナ林を
ゆったりランブリング！



奥入瀬溪流



① 鶯野鳥の森

南八甲田東側の山麓にある鶯温泉の裏に広がる美しいブナの森。深い天然林の中には「鶯沼」「長沼」「菅沼」など大小6つの沼があり、新緑が映える5月～6月は繁殖のために渡ってきた夏鳥たちで賑わいます。「沼めぐりの小路(約70分)」と「野鳥の小路(約30分)」の遊歩道があります。



奥入瀬ビール



十和田湖ひめます料理

② 奥入瀬溪流

遊歩道が整備された十和田湖から流れる約14kmの溪流。特別名勝および天然記念物に指定されています。

check!

③ 奥入瀬ビール

選び抜かれた麦芽とホップを奥入瀬の源流水で仕込んだ「奥入瀬ビール」。地ビールの本場・チェコの技術を取り入れて醸造したビールは、香りが高く、喉越しも爽快です。

Pick up!

■自然体験、観光ツアーはここにおまかせ

NPO法人十和田奥入瀬郷づくり大学 TEL0176-72-2780
NPO法人奥入瀬自然観光資源研究会 TEL0176-23-5866
Towadako Guidehouse 権 TEL080-1681-1036

2日目

十和田～八戸～函館

ツツジの花が山裾を赤く染める霊峰「恵山」



種差天然芝生地

④ 種差海岸

ウミネコの繁殖地である蕪島から南東約12kmに渡る海岸線。太平洋を望む眺望が素晴らしい「葦毛崎展望台」や、全国でも珍しい天然の芝生が波打ち際まで広がる「種差天然芝生地」など、四季を通じて、変化に富んだ海岸風景の美しさを楽しむことができます。



恵山のツツジ

⑤ 恵山のツツジ

エゾヤマツツジやサラサドウダンなど恵山全体で約60万本が恵山山麓に自生しています。5月中旬から咲き始め、5月下旬には満開となります。

3日目

函館～七飯～函館

カヌーに乗馬にクルージング、大沼国定公園で大自然と遊ぶ！



カヌー体験



大沼ビール

⑦ 大沼ビール

北海道国定秀峰横津山麓の豊かな自然がとけ込んでいる。清纯で爽やかな天然アルカリイオン水を使用した、深みのあるビールです。大沼牛と一緒に楽しむのがオススメです。



大沼産の牛肉料理

■アウトドア体験

大沼ネイチャーガイドツアー(時間)1時間
カヌーツアー(時間)2時間～8時間
大沼・小沼クルージング(時間)30分
☎0138-67-3020
(七飯大沼国際観光コンベンション協会)



04 快適な夏を港と島で過ごす旅



過ごしやすい港街函館と離島奥尻。それぞれに流れる時間と人情は、深く心に染みわたります。

1日目 函館 港街函館の絶景と新鮮なイカを堪能しよう！

函館の夜景と漁火

イカ釣り漁の季節になると、漁火が海上に輝く。



函館港からの夕焼け



① 函館のイカ
 函館の代表的な海の幸であるイカ。透き通った身、コリコリの食感を堪能できます。生け簀をもつお店で提供するイカは、ゴロ(肝臓)も一緒に出してくれることが多く、濃厚な旨みにびつくりするはず。 函0138-23-3195 (函館市漁業協同組合)



check!
③ 港の絶景
 夏から秋にかけて、津軽海峡で真イカ漁が行われる時、夜の海に「漁火」が灯ります。函館山や海岸から点々と煌めく光を眺めることができます。



② 活いか釣堀 (函館朝市イカ釣り体験)
 市場から海水ごと直送される活きたイカを釣ることができ、釣った後は職人さんが刺身にしてくれます。 函0138-22-5330 (函館駅二商業協同組合)

2日目 函館～奥尻 食欲そそる海の幸 島生活に触れる街歩き 島人たちの笑顔いざ奥尻島へ！



④ 奥尻フットパス
 海岸線や奇岩、ブナの森などの絶景スポットや遺跡群などを歩いてめぐる自然体験プログラムです。



⑤ 島の絶品グルメ
 奥尻島で栽培したブドウを100%使用したミネラル豊富な奥尻ワインやアワビが入ったなべつるカレー、獲れたてのウニがたっぷりのったウニ丼などが味わえます。



島のお祭り 「なべつる祭」
 奥尻島のシンボル「なべつる岩」が見える奥尻港湾特設会場で行われる島最大のイベント。特産品の販売や歌謡ショー、ゲームなどが行われます。 函8月下旬



港のお祭り 「函館港まつり」
 花火大会やいか踊りなどが行われ、街中が祭り一色になります。 函8月1日～5日
「湯の川温泉花火大会」
 漁り火を背景に幻想的な花火が見られます。 函8月下旬

3日目 奥尻～函館

島生活の余韻に浸り 函館市内を街歩き！

⑥ 函館市内観光 (金森赤レンガ倉庫群)
 日本最初の国際貿易港としての賑わいを今に伝え、ロマンチックな風情を感じさせるウォーターフロントに並ぶ倉庫群。かつての面影を残した館内には、カフェやレストラン、土産物店などが並びます。



2泊3日コース

ルートガイド凡例

移動手段



05

離島の大自然と島グルメを楽しむ旅



函館から奥尻まで飛行機で約30分。着いたら目の前には島の大自然が広がります。

1日目 函館の定番観光コースを街歩き



旧函館区公会堂

①元町散策

歴史的建造物や教会群など有名な建築物が集まる異国情緒溢れるエリア。函館らしい坂の風景も楽しむことができます。



函館山からの眺望

②函館山からの眺望

奇跡の夜景と称されている山頂から見る夜景はとても美しく、何度でも見にいきたくなる輝きです。



2日目 函館～奥尻 離島ならではの大自然を満喫



函館朝市

③函館朝市

海産物や果物、珍味など函館の味覚が集まる市場。新鮮なネタをふんだんに盛り込んだ海鮮丼は驚きのおいしさです。

④オクシブルーの海

日本有数の透明度を誇るオクシブルーの海。海水浴やマリンスポーツ、釣りなどを楽しむことができます。



オクシブルーの海

透明度25mともいわれる、オクシブルーの海を体験。



なべつる岩

⑤なべつる岩

鍋の取っ手(弦:つる)に形が似ていることからその名がついた奥尻島のシンボル。夜間はライトアップされています。

⑥奥尻島のグルメ

日本海の恵み

島の食はなんと言ってもウニやアワビをはじめとする新鮮な魚介類。さらにお米や季節の山菜など多彩な食材に恵まれています。

特別純米酒「奥尻」(数量限定)

ブナの森から湧き出す天然水と、契約栽培された酒米「吟風」を100%使用した地酒。透明感のあるさっぱりとした味わいです。



日本海の恵み



特別純米酒「奥尻」(数量限定)

3日目 奥尻～函館 自分の足を使って島時間を体験



ブナの森

⑦離島北限のブナの森

島内面積の大半を占めるブナの森。森の中に散歩道が整備されており、約60分程で周回できます。

☎5月上旬～10月

☎01397-2-3456

(奥尻島観光協会)



奥尻ワイナリー

⑧奥尻ワイナリー

100%島育ちのミネラル分を多く含むブドウで造られている奥尻ワイン。工場ではワインの試飲販売や施設の見学(前日までに予約)をすることもできます。

☎01397-3-1414



奥尻ワイン



06 遙かなる浪漫「縄文」探求旅



国宝「中空土偶」と縄文集落跡。函館と青森の縄文文化施設と遺跡を巡り歴史浪漫に浸ります。

1日目 青森
縄文の遺跡を巡り、圧巻の紅葉を楽しんだ後は歴史ある温泉でリラックス！

①特別史跡三内丸山遺跡
約5,900～4,200年前の縄文時代の大規模な集落の跡。大型竪穴建物と大型掘立柱建物などが復元されているほか、ミニ土偶作りや縄文ポシット作りなどが体験できます。



特別史跡三内丸山遺跡

城ヶ倉溪谷の紅葉



橋の両端には駐車場があるので車を止めてゆっくり景色を楽しんでみて！



地獄沼の紅葉



②青森の紅葉
「城ヶ倉溪谷の紅葉」
全長360m、高さ122mの城ヶ倉大橋から望む鮮やかな紅葉は見事です。八甲田連峰や岩木山、青森市街地まで見渡せます。
「地獄沼の紅葉」
八甲田火山の名残の爆裂火口湖で、沼のほとりからは八甲田連峰の主峰・大岳の雄大な姿を望むことができます。



酸ヶ湯温泉

③八甲田周辺の温泉
「酸ヶ湯温泉」
雲上の霊泉と称される温泉で、名物は総ヒバ造りの大浴場「ヒバ千人風呂」。160畳の浴室には、熱湯、冷の湯、四分六分の湯、湯滝など4つの浴槽があります。



2日目 函館
紅葉散歩と温泉の旅

3日目 南茅部地域
国宝「中空土偶」がお出迎え



見晴公園の紅葉



湯の川温泉

④見晴公園の紅葉
「旧岩船氏庭園(香雪園)」
見晴公園にある名勝指定を受けた北海道唯一の国指定文化財庭園。函館市内有数の紅葉スポットとして知られています。「はこだてMOMI-Gフェスタ」
期間中、見晴公園内がライトアップされ、素晴らしい紅葉を鑑賞することができます。園10月中旬～11月上旬

⑤函館市内の温泉



函館市縄文文化交流センター



⑦垣ノ島遺跡

⑥函館市縄文文化交流センター
縄文時代の様々な出土品の見学のほか、勾玉などのアクセサリー作りを体験できます。



⑧大船遺跡



- 移動手段
- 車・タクシー
- バス
- 市営電車
- 電車
- 新幹線
- 徒歩
- フェリー船
- 飛行機

おすすめの旅プラン

- 観光
- 温泉
- 散策体験
- 飲食
- 買物

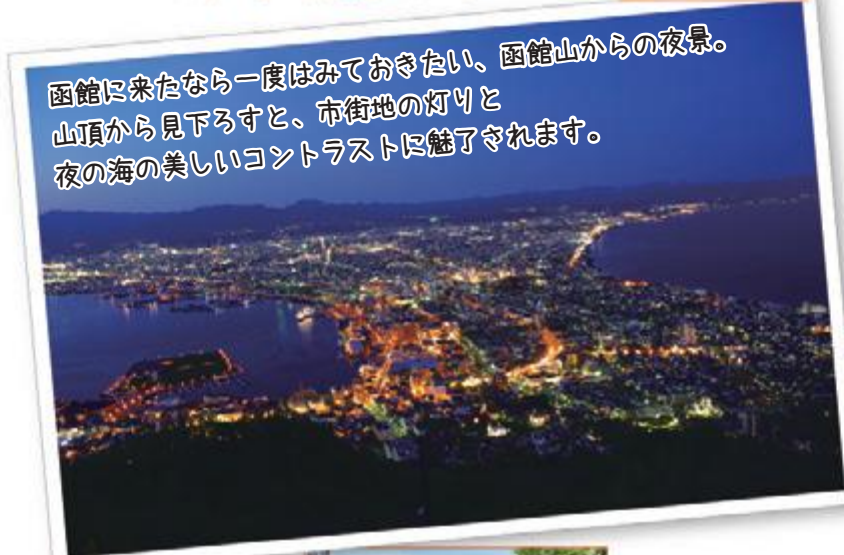
07

絶景に心から魅せられる旅



紺碧の函館山夜景、水平線に沈む夕陽、静かに佇む湖。唯一無二の景色が待っています。

1日目 函館 函館は絶景の宝庫！素晴らしい景色を心ゆくまで堪能しよう！



函館に来たなら一度はみておきたい、函館山からの夜景。山頂から見下ろすと、市街地の灯りと夜の海の美しいコントラストに魅了されます。

函館山からの眺望



② 函館山からの眺望
奇跡の夜景と称される、標高334mの山頂から観る夜景の美しさは圧巻です。



八幡坂からの景色

① 坂の上から絶景めぐり「八幡坂」
坂の上から函館湾と青函連絡船記念館摩周丸が見える、函館屈指のビュースポットです。
「大三坂」
日本の道百選に選ばれた石畳の美しい坂です。



大三坂からの景色

2日目 函館～弘前～深浦 いざ青森の絶景を見に行こう！



朝日が美しい水無海浜温泉

③ 水無海浜温泉
全国でも珍しい渚にある天然露天風呂で、潮の干満により入浴できる時間帯が変わります。函館市榎法華支所のホームページで日ごとの入浴可能時間を確認してください。



弘前公園の紅葉

④ 弘前市内を観光「弘前公園の紅葉」
約1,000本の楓、約2,600本の桜が美しい色を放ち、訪れる人に深まる秋を感じさせます。



北金ヶ沢の大イチョウ(11月中旬)

⑤ 北金ヶ沢の大イチョウ(11月中旬)
日本一の大きさを誇る北金ヶ沢の大イチョウは国指定天然記念物です。樹齢1,000年以上、高さ約31m・幹周約22m。沢山の気根から「垂乳根のイチョウ」と呼ばれています。



夕陽が美しい黄金崎不老ふ死温泉

⑥ 温泉で夕陽観賞「黄金崎不老ふ死温泉」
温泉ファンが「一度は入ってみたい!」と憧れる全国屈指の人気を誇る秘湯。日本海の夕景や漁火が望めます。

3日目 深浦～秋田 清らかな水面に映る紅葉の美しさに圧巻



鶏頭場(けとば)の池

⑦ 白神山地・十二湖「鶏頭場(けとば)の池」
人気の「青池」と並ぶ奥十二湖の見所。池の形が鶏のトサカに似ており、紅葉が湖面に映える秋がオススメです。



08

活火山の光景に異空間を感じる旅



函館「恵山」と下北「恐山」。活火山で異空間を体で感じ、紅葉と秋の味覚を楽しめます。

1日目

恵山地域～函館

レッツ恵山トレッキング！秋を体で感じよう！



恵山の紅葉

紅葉の季節がオススメ！

①恵山トレッキング check!

活火山「恵山」は、複数の噴気口や火山噴出物が一面に広がり、「賽の河原」と呼ばれる独特の景観を作り出しています。春にはツツジ、秋には紅葉を楽しむことができます。

②函館縄文スイーツ
縄文時代の土器や土偶のデザインをあしらったユニークなスイーツです。



縄文スイーツ



湯の川温泉



2日目

函館～大間～むつ～風間浦

大間を目で楽しみ舌で味わう！

④マグロパワースポットめぐり

大間の人気者、マグロ漁師の娘の案内で、本州最北端のマグロモニュメントや、マグロ荷揚げ場などマグロパワースポットを巡ります。
☎090-7931-4509 (おおまエスコートクラブ)



マグロパワースポットめぐり



大間マグロ丼

⑤大間マグロ丼

大間のマグロはクロマグロ (別名ホンマグロ)。黒いダイヤと称される程高級で、一本釣り漁が有名です。

「日曜日はマグロだDAY」☎9月～10月毎週日曜日
マグロシーズンが本格化する9月～10月に開催。大間マグロの解体ライブショーやマグロや特産品の即売会などが行われ、地元ならではの新鮮なマグロ料理などが味わえます。
☎0175-37-4334 (おおま温泉海峡保養センター)



恐山

立ちこめる硫黄臭と荒涼とした風景はまさに異空間！

⑥恐山参拝 check!

恐山には古くから亡き人への思いに触れたいと思う人、仏の慈悲に救いを求める人が訪れます。伝承と歴史を解説するガイドの案内で境内を巡ることにより、心に残る参拝となることでしょう。
☎0175-22-3825 (恐山寺務所)
☎090-4041-7782 (恐山境内ガイド)



下風呂温泉郷

⑦下風呂温泉郷

室町時代から湯治湯として栄えた本州最北の温泉郷。目の前に津軽海峡が広がり、夜には水平線上に一列に並んだ漁り火の灯りを見ることができます。

3日目

風間浦～函館

ガイドと一緒に街歩き

⑧函館まちあるき

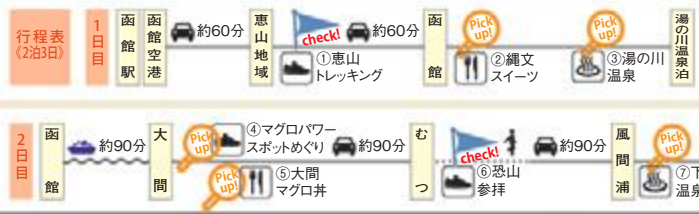
地元観光ボランティアガイドが見どころや観光スポットをご案内。所要時間は90分～120分程です。

⑨函館のエゾシカ料理

函館産のエゾシカ肉はその品質の高さで、全国から注目を集めています。鉄分が豊富で、ヘルシーさが女性に大人気です。



エゾシカ料理



2泊3日コース

ルートガイド凡例

- 移動手段
- 車
- タクシー
- バス
- 市営電車
- 電車
- 新幹線
- 徒歩
- フェリー船
- 飛行機

おすすめの旅プラン

- 観光
- 温泉
- 船乗体験
- 飲食
- 買物

09

津軽・秋田美しい景観と伝承文化に触れる旅



弘前から能代・男鹿・横手を巡って、紅葉の名所とナマハゲ伝説に触れてみませんか。

1日目 函館～弘前～能代
美しい自然と歴史の調和を楽しもう！



①弘前城
江戸時代より現存している天守は、東北地方唯一であり、国指定重要文化財や国の史跡にも指定されています。



②きみまち飯
明治14年、明治天皇が風景の美しさに感動され「後飯」と名称をつけられました。

③旧料亭 金勇
天然秋田杉をふだんに使用した木都能代を象徴する建物です。平成10年に国登録有形文化財に登録されました。



④豚なんこつ
豚ばら軟骨を丹念に叩き切りし、コリコリしたなんこつ部分と、ジューシーな赤身肉の2つの食感が楽しめます。



2日目 能代～男鹿
ユネスコ無形文化遺産に登録！
ナマハゲの伝説に触れる



ナマハゲ
大晦日の晩、地域の家々を巡るナマハゲは、怠け心を戒め、無病息災・田畑の美り・山の幸・海の幸をもたらす、年の節目にやってくる来訪神です。



⑤なまはげ館
ナマハゲの伝説に関わる貴重な資料の数々が展示され、110体・150枚を越えるナマハゲ面の展示は圧巻の迫力です。



⑥ゴジラ岩
迫力が増すのは夕日に照らされた時間帯。運が良ければ、まるで海に向かって火を吹いているように見えます。



⑦石焼料理
熱した石を投入して調理する豪快な鍋料理。目で、耳で、舌で味わう男鹿名物です。

3日目 男鹿～秋田～横手
いつ訪れても秋田を体感。秋田をまるかじり！



⑧岨谷峡
約300mにわたって続く絶壁と溪流。緑濃い木々が織りなす溪流美は、新緑から紅葉まで訪れる者を癒してくれます。



⑨横手市増田まんが美術館
日本初のマンガ原画をテーマにした美術館。国内外の著名な漫画家のマンガ原画45万点以上を収蔵・保存・公開しています。



⑩横手市ふれあいセンターかまくら館
横手の伝統行事「かまくら」を一年中体感できます。特産品を集めたショップが併設されており、お土産選びにもピッタリ。



⑪横手やきそば
最大の特徴はモチモチ＆ツルツル食感の「ゆで麺」。各店舗オリジナルだしソースで焼き上げます。



10

美食と名湯でキレイと元気旅



コラーゲンや栄養たっぷりな地元グルメを満喫し、ゆったり名湯に浸かって体の中から元気に。

1日目

函館

函館の冬の味覚を堪能し体の中から温まる

ごっこ汁

身はプルプル、卵はチキチキ、コラーゲンたっぷり！アツアツで体が芯から温まる！

①ごっこ汁

ごっことは和名をホテイウオと言い、ウロコがなく厚いゼラチン層は、コラーゲンが豊富で近年美容効果が話題になっています。

「恵山ごっこまつり」

他ではなかなか味わえない「ごっこ汁」など、冬の味覚を思う存分満喫できます。圏2月上旬

②ガゴメ昆布

北海道南部が唯一の生息地であり、他の昆布に比べ粘りがとても強いのが特徴です。松前漬け等の原料になっており、ヌメリ成分には生活習慣病予防効果や保湿成分があるとされ、健康食品や化粧品への利用も進められています。



③サル山温泉

温泉にのんびりとつかるニホンザルの愛らしい姿に心癒されます。



2日目

函館～風間浦

温泉郷で疲れを取ってアンコウフルコースに舌鼓

④風間浦鮫鱈(アンコウ)

漁場が近いことに加え、風間浦独特の漁法により、全国でも希な「生きた状態での水揚げ」が行われているため、とても新鮮なアンコウを味わえます。

「冬の祭典 風間浦鮫鱈まつり」

鮫鱈まつり期間中、下風呂温泉では鮮度抜群だからこそできる風間浦鮫鱈の刺身、あん肝の刺身や新鮮な肝を溶いた鍋などのフルコースを堪能できます。

圏12月～3月

「風間浦鮫鱈感謝祭」

鮫鱈汁と鮫鱈館の販売や鮫鱈を雪上で捌く雪中切り披露などが行われます。

圏2月の第4日曜日



⑤下風呂温泉

大湯・新湯の共同浴場が下風呂温泉海峡の湯としてリニューアルしました。目の前に広がる津軽海峡と青森ヒバ造りの浴場をお楽しみください。



3日目

風間浦～知内～函館

知内町の名物「カキ」を食べて温泉で旅の疲れを癒す



大函丸

大函丸

函館・大間を90分で結ぶ大函丸。船内には、椅子席やバリアフリールーム、赤ちゃんルームなど、様々な方にくつろいでいただけるつくりになっています。津軽海峡フェリー大間ターミナル 圏0175-37-3111

HP<https://www.tsugarukaikyoo.co.jp>

⑥知内のカキ

「知内カキ」は全国的にも珍しく、穏やかな内海ではなく、外海での養殖であるため、殻が大きく身がよくしまっているという特徴があり栄養満点です。

「カキVSニラまつり」

旬を迎える知内町の二大特産品「カキ」と「ニラ」をテーマに開催される人気のイベントで、産地価格で販売するカキとニラの他、特産品の即売や焼きガキコーナーなど楽しい企画が盛りだくさんです。

圏3月上旬

圏01392-5-6161 (知内町役場)



知内のカキ

■カキを楽しめるお店

知内かき小屋	Tel.01392-6-7500
鮎旬(夜)	Tel.01392-5-5030
大衆割烹 川波(昼)	Tel.01392-5-6588
清八(昼・夜)	Tel.01392-6-2200
炭火焼肉北都(夜)	Tel.01392-5-6800

⑦知内の温泉



北海道最古の温泉:知内温泉



2泊3日コース

ルートガイド凡例

移動手段



11

寒い冬と熱々グルメの雪国旅



雪国ならではの幻想的な景色。あったかご当地グルメを食べながら、心静まるスローな夜を。

1日目 青森～十和田
冬の観光コンテンツを満喫！話題のご当地グルメも味わおう！

十和田湖冬物語



©十和田湖冬物語実行委員会



奥入瀬渓流氷瀑ツアー
©十和田奥入瀬観光機構

①十和田湖冬物語

氷雪に覆われた十和田湖畔で、音楽とシンクロした花火が澄み切った冬の空に上がります。色鮮やかな冬花火のほか、奥入瀬渓流氷瀑ツアーなど、近隣に展開される観光コンテンツがたくさん！

check!

②ご当地グルメ「十和田バラ焼き」

牛のバラ肉と大量のタマネギを、醤油ベースの甘辛いタレで味を付け、鉄板で焼いた十和田市民の家庭の味です。ほかにも、地域の豊かさを誇る多彩なグルメが味わえます。



十和田バラ焼き



2日目 十和田～青森～函館
きらめく明かりでスローな夜を



八甲田の樹氷

③八甲田の樹氷

厳しい風雪に耐えた八甲田の木々が、まるで雪のモンスターの様な迫力で、しかも美しく見事な樹氷へと姿を変えます。その樹氷の中を散策し温泉を堪能するツアーもあります。八甲田ロープウェイを利用して10分で山頂駅に到着します。



函館塩ラーメン

④函館名物塩ラーメン
さっぱりとした塩味の透明なスープが特徴です。

⑤函館冬のイベント

「はこだてクリスマスファンタジー」
美しくライトアップされた巨大クリスマスツリーが赤レンガ倉庫群前海上に飾られ、人気の観光スポット・ベイエリアがイルミネーションの光に包まれます。
開12月1日～12月25日
「湯の川冬の灯り」
温泉街らしい「和」の雰囲気漂う色とりどりのイルミネーションが優しく光ります。
開12月～2月



はこだてクリスマスファンタジー



はこだてイルミネーション



湯の川冬の灯り



五稜星の夢

「はこだてイルミネーション」

「光に包まれた愛の街・函館」をテーマに、八幡坂や二十間坂など、歴史的な建物が建ち並ぶ元町地区の坂道にイルミネーションが灯され、函館の夜を美しく彩ります。
開12月～2月
「五稜星の夢」
星形が特徴的な五稜郭の堀が約2,000個のイルミネーションで飾られ、五稜郭の星形がロマンティックに輝きます。
開12月～2月

3日目 函館～七飯～函館
北海道の冬ならではのアウトドアを楽しむ

⑥大沼函館雪と氷の祭典

子供たちに大人気のジャンボ滑り台が用意されるほか、力作揃いの雪像群や氷の芸術であるアイスカービング(氷像)などの作品展示が行われます。開2月上旬



大沼函館雪と氷の祭典



パノラマツアー

■冬のアウトドア体験

スノーシューツアー 1時間30分
スノーハイキング 2時間、5時間
ウインターアクティビティ 10分～120分
(パノラマツアー、スノーモービルなど)
☎0138-67-3020(七飯大沼国際観光コンベンション協会)



12 市場と屋台で地元触れ合い旅



港町の市場で新鮮魚介を吟味して、屋台村でグルメを堪能する。地元人との触れ合いが温かい。

1日目

青森～八戸

みろく横丁



朝から晩まで
八戸グルメを
堪能！

②みろく横丁 **check!**
平成14年にオープンした八戸屋台村。個性溢れる26店舗が軒を連ねています。横丁ビギナーでも入りやすい明るく活気のある横丁です。



2日目

八戸～函館

八戸の朝市をめぐる



陸奥湊駅前朝市

③陸奥湊駅前朝市(日曜以外) **Pick up!**
八戸の台所として親しまれ、多くの市民でにぎわう朝市。その中心施設である2022年12月にリニューアルオープンした「八戸市魚菜小売市場」では、市場内で購入した海鮮や惣菜でつくるオリジナル朝食が人気です。



館鼻岸壁朝市

④館鼻岸壁朝市(日曜のみ) **Pick up!**
全国有数の水揚げを誇る八戸港で、広大な「館鼻岸壁」を会場にした朝市。3月中旬～12月末までの毎週日曜に夜明けから開かれます。300以上の店舗が並び、来場者が毎週数万人に及ぶ、日本最大級の朝市です。



八食センター(七厘村)

①八食センター(七厘村)
新鮮な魚介類やお土産など、八戸名物が揃う大きな市場です。七厘村では市場で買ったものを炭火で焼いてその場で食べられます。



大門横丁

⑤大門横丁 **check!**
「すべての人々を温かくもてなす『ひかりの屋台』」をコンセプトに、個性豊かな26店舗が集まる東北以北最大の屋台村です。「大門バル」は大門横丁26店舗と周辺の店舗が参加する、飲み歩きのイベントで、現金500円で飲みもの1杯とおつまみ1品を食べることができます。詳しくは大門横丁HP (<http://www.hakodate-yatai.com/>)

3日目

函館

函館の食の台所に行ってみよう！



谷地頭温泉



ほこだて自由市場

⑦市場めぐり **Pick up!**
ほこだて自由市場のほか、函館朝市や中島廉売などがあります。

行程表 (2泊3日)
1日目 新青森駅 青森空港 約120分 八戸

⑥温泉銭湯 銭湯並みの価格です！



13

函館の美しい自然景観と温泉満喫の旅



函館市内をぐるりとまわり、美しい景色と温泉を堪能しませんか。

1日目 函館の絶景スポットと自然の宝庫めぐり



武井の島展望台



① 武井の島展望台

公園から遊歩道を進んだ先に展望台があり、武井の島や津軽海峡、晴れた日には北半島が一望できます。



ホテル恵風

② 恵山トレッキング

渡島半島の東南端にそびえる、標高618mの活火山・恵山。60余种の高山植物が群生しています。



恵山トレッキング

③ ホテル恵風

今なお噴煙をたなびかせる恵山の麓にあり、抜群のロケーションの中で、良質な温泉を楽しむことができます。 函ホテル恵風 函0138-86-2121

2日目 縄文時代の大規模集落「大船遺跡」へ！



恵山岬



大船遺跡

④ 恵山岬

白い灯台がある岬には、大型遊具や東屋を備えた公園があり、展望広場からは太平洋の海が見渡せます。

⑤ 大船遺跡

縄文時代中期の集落跡が発掘されており、竪穴住居などを復元している「縄文のいわ」などがあります。



ホテル函館ひろめ荘

⑥ ホテル函館ひろめ荘

ホテル函館ひろめ荘をご利用のお客様は、併設の南かやべ保養センターでの入浴ができ、泉質の違う2種類の温泉を楽しむことができます。 函ホテル函館ひろめ荘 函0120-188-160

3日目 美しい景色を眺めながら旅の疲れを癒そう！



函館公園

⑦ 函館公園

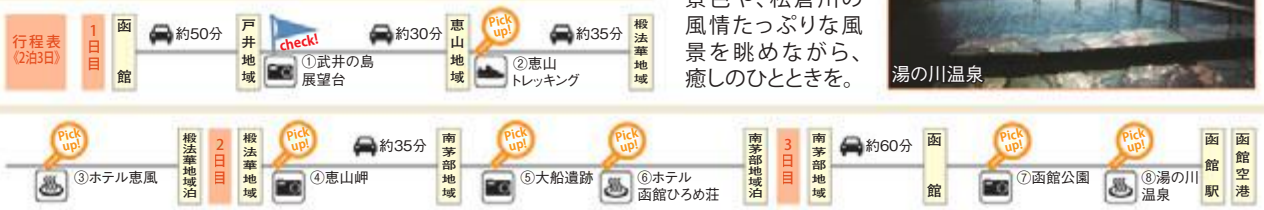
豊かな草木に覆われた函館山の麓にある公園で、園内には遊園地などがあり、ファミリーで楽しむことができます。

⑧ 湯の川温泉

津軽海峡の美しい景色や、松倉川の風情たっぷりの風景を眺めながら、癒しのひとときを。



湯の川温泉



14

秋田犬に魅せられる歴史・文化・体験の旅



「函館」から「小坂町康楽館」「大館」「角館」の“館つながり”の街を巡る旅へ。

1日目 アカシア香る小坂町で明治時代にタイムトリップ



康楽館

①明治の芝居小屋「康楽館」
明治43年建築の国重要文化財。年間400回を超える芝居を上演しています。☎0186-29-3732

②繁栄の象徴「小坂鉱山事務所」
明治38年建築の国重要文化財。館内には鉱山の資料が展示されています。☎0186-29-5522



小坂鉱山事務所



日景温泉



アカシアはちみつ

③アカシアはちみつ
天然アカシア100%のはちみつは、上品な味わい特徴です。

④日景温泉
森の中にある120年以上にわたり愛され続けている、肌に優しい温泉です。
☎0186-51-2011



2日目 大館～北秋田 忠犬ハチ公のふるさと大館で、本物の秋田犬に会える

秋田犬



凛とした姿、飼い主に忠実な性格が世界中に愛されている秋田犬に会いに行こうワン！

⑤秋田犬(あきたいぬ) check!
日本犬で最初の天然記念物に指定された「秋田犬」。忠犬ハチ公のふるさとで、本物の秋田犬を間近で見ることができます。

■秋田犬と会える施設
秋田犬の里 ☎0186-59-4649
秋田犬会館 ☎0186-57-8026

⑥柴田慶信商店 わっぱビルヂング店
職人の手わざに触れながら、伝統的工芸品「大館曲げわっぱ」の制作体験ができます。☎0186-59-7123



大館曲げわっぱ体験



秋田内陸線

⑦秋田内陸線の旅
鷹巣～角館間を走る秋田内陸線。移りゆく季節の色を感じながら、鉄道の旅へ出かけてみませんか。



どぶろく「マタギの夢」

⑧どぶろく「マタギの夢」
打当温泉で製造・販売している濁酒。森吉山麓の清流の恵みに舌鼓。☎0186-84-2612 (打当温泉マタギの湯)

3日目 北秋田～角館～田沢湖 歴史と文化に彩られる町角館と神秘を体感する田沢湖



武家屋敷通り

⑨武家屋敷
みちのくの小京都「角館」には江戸時代から続く6軒の武家屋敷が公開されています。



田沢湖



乳頭温泉郷(鶴の湯温泉)

⑩御狩場焼
佐竹北家伝承の味が300余年の時を経て復活した郷土料理です。



御狩場焼

⑪田沢湖
「辰子姫伝説」が語り継がれる水深日本の神秘の湖。四季折々に表情を変える景色は必見です。

⑫乳頭温泉郷
7つの源泉をそれぞれに持つ湯宿が点在する乳頭温泉郷。趣の異なる湯とロケーションを楽しめます。





函館市 **金森バイクルーズ**

4月～10月
函館湾内を15分で1周するショートクルーズ。普段見ることができない船上からの函館山や五稜郭タワーは必見です。予約不要で、営業時間内都度運航、定員12名です。

未就学児 OK

集合場所 BAYはこだて内堀割 (乗船場所)
料金 大人2,000円、小人1,000円
人数 12名※状況により最大人数が変わる場合あり。

《問い合わせ先》金森バイクルーズ
☎080-5597-8677 📍函館市豊川町11-5
🕒10:00～17:00 📅無休(4～11月)

約15分

函館市 **仔牛哺乳体験**

5月～9月
仔牛への哺乳体験の後には、仔牛とたっぷり触れ合うことができます。お姉さん牛へのエサやり体験もでき、体験中に、酪農や牛、牛乳についてなどのお話を聞くことができます。

未就学児 OK

集合場所 あいす118
料金 1,000円、見学のみ100円
人数 1～10名

《問い合わせ先》函館酪農公社
☎0138-58-4460 📍函館市中野町118-17
🕒8:00～16:00 📅日曜

7日前予約
約40～60分

函館市 **函館カール・レイモン工場見学**

1月～10月
ドイツの伝統製法で作るハム・ソーセージの製造過程を見学できる他、カール・レイモン氏の愛用品等の見学も可能。団体10名からは、休業日を除く3日前までに予約が必要です。

未就学児 OK

集合場所 函館カール・レイモン工場
料金 無料
人数 1～30名

《問い合わせ先》函館カール・レイモン工場
☎0138-55-4596 📍函館市鈴蘭丘町3-92
🕒9:00～16:00(最終入場15:00) 📅日・水曜、一部祝日

約50分

函館市 **函館山裏 漁船クルーズ**

4月～9月
漁師の案内で函館山の裏側にある、地元の人々にもあまり知られていない穴場スポットなど、海からの眺望を楽しむクルーズ。最少催行人数2名、人数により料金が異なります。

未就学児 OK

集合場所 函館漁港 函館市入舟町17-7付近の埠頭(函館漁港屋根付岸壁)
料金 2,500円～3,500円
人数 2～12名

《問い合わせ先》体験予約・はこだて
☎0138-26-0300 📍函館市弥生町7-9
🕒9:00～16:00(応相談) 📅無休

前日予約
約50分

函館市 **函館港内一周バイクルーズ**

4月下旬～11月上旬
函館港内を周遊する最大200名乗船できる観光遊覧船「ブルームーン」。デッキに出て海の風を感じながら、表情の違うベイエリアの景色や観光スポットなどを楽しめます。

未就学児 OK

集合場所 ブルームーン遊覧船のりば
料金 大人2,200円、小人1,100円、シニア(65歳以上)2,000円
人数 5～200名

《問い合わせ先》観光遊覧船ブルームーン
☎0138-26-6161※休業中は0138-23-4338 📍函館市末広町14-17
🕒10:30～17:00 📅12～3月

約30分

函館市 **函館名物イカ釣り体験**

7月～11月
函館山をバックに、イカを船上で自分の手で釣り上げる貴重な体験メニュー。船長の親切な指導付きで、女性でも安心して楽しめます。釣ったイカは全て持ち帰りできます。

未就学児 OK

集合場所 函館住吉漁港 函館市青柳町40
料金 大人7,000円、小人4,000円
人数 2～6名

《問い合わせ先》釣船第十八金龍丸
☎090-8630-0553 📍函館市青柳町39-8
🕒6:00～18:00 📅不定休

要予約
約120分

函館市 **旧函館区公会堂 ハイカラ衣裳体験**

通年
豪華なドレスや燕尾服を身につけ、レトロな館内や函館港を眼下に望むバルコニーで、カメラやビデオで記念撮影が楽しめます。最終受付は15:30までとなります。

未就学児 OK

集合場所 旧函館区公会堂ハイカラ衣裳館※公会堂の営業時間と異なる場合あり。要問い合わせ。
料金 大人2,500円～、小人1,500円～(入館料別途)
人数 1名～(団体要問い合わせ)

《問い合わせ先》旧函館区公会堂
☎0138-22-1001 📍函館市元町11-13 🕒(4/1～10/31)火・金曜9:00～18:00、土～月曜9:00～19:00、(11/1～3/31)9:00～17:00※最終入館は30分前まで 📅12/31～1/3(その他臨時休館あり)

約20～40分

※表示料金は、一人あたりの金額(税込、掲載の内容と料金共に2023年2月現在のものです。※時期により、体験メニューを実施していない場合がございます。各施設へお問い合わせください。



体験期間

約 00分

所要時間

未就学児OK

未就学児可
要予約

要予約

前日迄
要予約

当日予約
のみ

0日前
予約

前日迄
要予約

電話
番号

住所

営業
時間

休
業日

休
業日

休
業日

休
業日

カナディアンカヌーで川下り

函館市



👍 通年

JR函館駅から30分程の場所にある汐泊川で川下り。野鳥や魚、秋にはサケの遡上も見ることができ、流れが穏やかなので子供からご高齢の方まで楽しむことができます。

未就学児OK

集合場所 函館新湊漁港 函館市新湊町95-1

料金 大人9,000円～、小人6,000円～、幼児(3歳以上)4,000円～

人数 1～10名

要予約

《問い合わせ先》HAKODATE ADVENTURE TOUR

☎080-9615-0331 📍函館市広野町1-5

🕒8:00～17:00 休 不定休

約 150分

函館どさんこトレッキング乗馬体験

函館市



👍 通年

北海道の名馬どさんこを中心とした乗馬体験ができます。初心者でも安心なお散歩コースから急な山道をたどる林間コースまであり、コースにより所要時間、料金が異なります。

集合場所 函館どさんこファーム

料金 8,000円～14,000円

人数 1～8名

要予約

《問い合わせ先》函館どさんこファーム

☎0138-30-1035 📍函館市東山町180-14

🕒9:30～17:00 休 不定休

約 30～90分

縄文文化体験

函館市



👍 通年

ミニチュア土器づくりや縄文ペンダントづくりなど、縄文時代の技術を楽しみながら体験できるメニューがあります。体験メニューにより料金や所要時間が異なります。

未就学児OK

集合場所 函館市縄文文化交流センター

料金 100円～350円

人数 1～22名

要予約

《問い合わせ先》函館市縄文文化交流センター

☎0138-25-2030 📍函館市白尻町551-1

🕒9:00～17:00(11～3月～16:30) 休 月曜(祝翌休)、毎月最終金曜

約 20～60分

はこだて工芸舎 陶芸体験

函館市



👍 通年

粘土でカップと小皿を作って絵付けができる手びねり体験と、好きな形を作るろくろ体験ができます。出来上がった作品は、焼成後、約1カ月後に引き取りまたは発送になります。

未就学児OK

集合場所 はこだて工芸舎

料金 手びねり体験3,500円、ろくろ体験4,000円(発送の場合別途送料)

人数 2～6名

1日前予約

《問い合わせ先》はこだて工芸舎

☎0138-22-7706 📍函館市末広町8-8

🕒10:00～18:00(前日まで予約) 休 無休

約 90分

ステンドグラス制作体験

函館市



👍 通年

ステンドグラスで窓飾りやフォトフレームなどのオリジナル作品を、本格的な技法で製作できます。最大催行人数50名、12名以上の団体は1週間前までに予約が必要です。

未就学児OK

集合場所 生田ガラス館 地下1階

料金 3,300円(団体2,750円)

人数 2～50名程度

要予約

《問い合わせ先》生田ガラス館

☎0138-27-8800 📍函館市大町1-33地下1階

🕒9:00～17:00 休 無休

約 60分

手作りオルゴール工房

函館市



👍 通年

約30曲ある中から好きなオルゴールを選び、ペンやガラス小物を使って、世界で一つだけのオリジナルオルゴール作りが楽しめます。団体の場合は1カ月前までに予約が必要です。

未就学児OK

集合場所 はこだて明治館オルゴール工房

料金 約2,000円～3,000円

人数 1～5名

要予約

《問い合わせ先》はこだて明治館オルゴール工房

☎0138-27-6060 📍函館市豊川町11-17 硝子明治館内

🕒9:30～18:00(受付11:00～14:00) ※状況により変更有り 休 無休

約 90分

道南松前漬け作り体験

函館市



👍 通年

函館特産のスルメイカ、天然真昆布、天然ガゴメ昆布を使った昔ながらの浜づくり松前漬け作りを体験。体験前に海の豊かさを守るための昆布やイカの現状と研究内容を紹介します。

未就学児OK

集合場所 ふるる函館 函館市谷地頭町5-14

料金 3,000円

人数 10～30名

60日前予約

《問い合わせ先》株式会社函館研究所

☎090-3778-5708 📍函館市松風町10-2

🕒8:30～22:00 休 無し

約 90分

ガラスのアクセサリー作り体験

函館市



👍 通年

いろいろな形や色のガラスを自由に組み合わせデザインした、キーホルダーやネックレスなどのオリジナルアクセサリー作りです。作品は当日持ち帰りができます。

未就学児OK

集合場所 元町ガラス工房

料金 1,800円～

人数 1～150名

要予約

《問い合わせ先》元町ガラス工房

☎0138-27-8836 📍函館市大町1-33

🕒9:00～16:00 休 木曜

約 45分

函館市 北方民族資料館 体験学習

👍 通年
北方民族に伝わる美しい文様を切り紙で再現する、切り紙細工作りを予約不要で無料体験できるほか、アイヌ民族の伝統的な楽器ムックリ(口琴)の製作と演奏ができます。

集合場所 函館市北方民族資料館
料金 ムックリ製作・演奏体験1,000円+入館料(一般300円、学生150円)
人数 1~10名

7日前予約

約90分

《問い合わせ先》函館市北方民族資料館
☎0138-22-4128 📍函館市末広町21-7
🕒9:00~19:00(11~3月~17:00) 📅12/31~1/3、他不定休

函館市 和洋モダン衣裳体験

👍 通年
本格的な和装や豪華なドレスなど、400着以上から衣裳をお手頃価格でレンタル。プロによる着付け・ヘアセットで変身後まちなるきも楽しむことができます。当日可能、予約も承ります。

未就学児OK

集合場所 函館和洋モダン貸衣裳館
料金 大人1時間 4,400円~
人数 1~10名

要予約

約90~120分

《問い合わせ先》函館和洋モダン貸衣裳館
☎0138-40-5120 📍函館市豊川町11-17 函館明治館2F
🕒10:00~18:00 📅無休

函館市 函館市内を着物で散歩

👍 通年
浴衣や着物をレンタルして、お着物姿で西部地区の観光スポットなどの街歩きを楽しむことができます。着付けは約20分ほどで、着物に合わせた履物や小物類など一式込みです。

集合場所 あつらゑ庵
料金 浴衣2,500円~、一般着物3,500円~(各4時間)
人数 1~15名

要予約

約240分

《問い合わせ先》あつらゑ庵(代表 橋本祐子 国家資格1級着付け技能士)
☎090-5985-2000 📍函館市青柳町24-17
🕒10:00~16:00 📅無休

函館市 摩周丸船内ガイドツアー

👍 通年
青函連絡船として運航していた船内で、元船長などから連絡船の歴史やしぐみ、操船方法などを聞きながら見学ができます。ツアー可能時間帯は10時~15時となります。

集合場所 函館市青函連絡船記念館摩周丸 入館受付窓口
料金 入館料大人500円、小人250円 ※団体料金有り
人数 1~8名

3日前予約

約30~60分

《問い合わせ先》函館市青函連絡船記念館摩周丸
☎0138-27-2500 📍函館市若松町12番地先 🕒8:30~18:00(4~10月)、9:00~17:00(11~3月) 📅4/10~14(予定)

函館市 活イカ釣り体験

👍 通年
函館近海でその日にとれた、水槽に泳ぐイカを専用の釣り竿で釣る、気軽に挑戦できるイカ釣り体験。釣ったイカはその場で職人さんにさばいてもらい、味わうことができます。

未就学児OK

集合場所 元祖活イカ釣り堀 函館朝市えきに市場内
料金 1杯600円~(時価)
人数 1名~

約30分

《問い合わせ先》函館朝市えきに市場
☎0138-22-5330 📍函館市若松町9-19
🕒6:00~13:30 📅1/1~3、第3水曜(7~9・12月除)

函館市 はこだてみらい館 パーチャル縄文遺跡発掘ツアー

👍 通年
360度映像とマルチchサラウンドが体験できるスタジオ。函館の縄文遺跡から発掘された土器や土偶などのパーチャル遺跡発掘体験。ほかにも体験メニューが豊富にあります。

未就学児OK

集合場所 はこだてみらい館
料金 小学生以上300円(20名以上の団体240円)、未就学児無料
人数 1名~(要問い合わせ)

約90分

《問い合わせ先》はこだてみらい館
☎0138-26-6000 📍函館市若松町20-1 キラリス函館3F
🕒10:00~20:00(最終入館19:30まで) 📅12/31~1/1、毎月第2水曜

函館市 ボルダリング体験

👍 通年
海辺エリアにある古い赤レンガ倉庫をリノベーションしたボルダリングジム。経験豊富なスタッフが丁寧に登り方をレクチャーしてくれるので、未経験の方でも安心して楽しむことができます。

未就学児OK

集合場所 HOMIE redbrick warehouse
料金 ビギナーズパック 2,200円(会員登録+利用料+レンタルシューズ)
人数 1~10名(10名以上は貸切での利用となります)

約120分

《問い合わせ先》HOMIE redbrick warehouse
☎0138-86-6440 📍函館市入舟町1-22
🕒14:00~22:30(土日祝12:00~20:00) 📅木曜

函館市 はこだて焼きピロシキ作り体験

👍 通年
函館とロシアのつながりを学ぶミニ講座の後にピロシキ作りを行い、発酵と焼成の間に周辺の教会群などをまちなるき散策。その後、焼き立てのピロシキやロシア料理を楽しめます。

集合場所 まるたま小屋 ※体験会場はまるたまスクエア 函館市元町2-9
料金 1名3,500円(3名以上)・4,000円(2名以上)
人数 2~6名※6名以上は要相談

5日前予約

約95分

《問い合わせ先》まるたま小屋
☎0138-76-3749 📍函館市元町2-3
🕒11:00~18:00 📅火・水曜・臨時休業あり

※表示料金は、一人あたりの金額(税込、掲載の内容と料金共に2023年2月現在のものです。※時期により、体験メニューを実施していない場合がございます。各施設へお問い合わせください。



体験期間

約 00分

所要時間

未就学児 OK

未就学児可要相談

要予約

前日迄要予約

当日予約

当日予約のみ

0日前予約

期日迄要予約

電話番号

住所

営業時間

休

定休日

北斗市 **白石農園 道南を楽しむ農業体験**



7月～2月
個性豊かな農家の方と触れ合いながら、道南の旬の野菜収穫体験ができます。雪の積もっている冬場でも体験することができ、自分達で収穫した野菜を味わうこともできます。

未就学児 OK

集合場所 白石農園 北斗市道分177

料金 1500円～(備品の貸し出しに別途料金がかかります)

人数 8～25名(7～11月)、15名(12～2月)

《問い合わせ先》一般社団法人 北斗市観光協会(予約先)
☎0138-77-5011 📍北斗市市渡1丁目1-1
🕒8:30～17:00 休 土日祝

29日前予約

約 90分

北斗市 **函館育ちライスターミナル見学**



12月～8月の平日
お米の流通について話を聞きながら、低温貯蔵施設を見学します。また、道産米「ふっくりんこ・ななつぼし」を実際に試食して、味の違いや特徴を体験できます。

未就学児 OK

集合場所 函館育ちライスターミナル 北斗市村内545-1

料金 500円


人数 15～25名

《問い合わせ先》北斗市経済部観光課
☎0138-73-3111 📍北斗市中央1丁目3-10
🕒8:30～17:00 休 土日祝

30日前予約

約 60分

北斗市 **体験工房ろくりん**



通年
手打ちうどん作りやくじら餅作りなどができるほか、5月中旬～10月中旬は農業体験、各種野菜の収穫体験ができます。時期により、体験メニューや料金が異なります。

未就学児 OK

集合場所 六輪村

料金 大人(中学生以上)1,000円前後、小人(小学生以下)無料


人数 2～10名

《問い合わせ先》六輪村
☎0138-73-6998 📍北斗市大工川48
🕒9:30～12:00 休 火曜

4日前予約

約 60～90分

松前町 **松前漬け作り体験**



4月10日～10月31日
スルメと昆布をきざんでタレに漬け込む松前町の郷土料理です。自分で作った松前漬けを持ち帰り、数日置くと秘伝のタレがしみ込んで美味しくなります。

未就学児 OK

集合場所 松前藩屋敷

料金 1,500円


人数 要問い合わせ

《問い合わせ先》北海道まつまえ観光物産協会
☎0139-42-2726 📍松前郡松前町字西館68
🕒9:00～17:00 休 無休

7日前予約

約 60分

松前町 **着物・甲冑着付け体験**



4月10日～10月31日
武将、足軽などの甲冑の他、お殿様、お姫様、忍者などの衣装を身につけたまま、江戸時代の町並みを再現した「藩屋敷」内を散策できます。子ども用衣装もあり。(写真入り缶バッジ付)

未就学児 OK

集合場所 松前藩屋敷


料金 大人1,000円～2,000円、小人500円～1,500円

人数 1名～(5名以上は要問い合わせ)

《問い合わせ先》北海道まつまえ観光物産協会
☎0139-42-2726 📍松前郡松前町字西館68
🕒9:00～17:00 休 無休

約 60分

福島町 **千軒そば打ち体験**



通年
自らの手で一からそばを作る体験です。様々な工程を経て、出来上がったそばをその場で食べることが出来る他、お持ち帰りもできます。

未就学児 OK

集合場所 福島町活性化センター(あずま〜る) 松前郡福島町字千軒288-1

料金 1,000円

人数 2～8名

《問い合わせ先》福島町観光協会
☎0139-47-3004 📍松前郡福島町字福島820番地
🕒8:30～17:00 休 土日祝

14日前予約

約 90分

木古内町 **道南トロッコ鉄道**



4月下旬～11月上旬
廃線になった旧江差線を活かし、トロッコの乗車体験ができる施設。行きは上り坂なので動力付きトロッコで、帰りの下り坂は動力車両を切り離し、足こぎ体験を楽しむことができます。

未就学児 OK

集合場所 鶴岡公園駅


料金 大人(1名のみ)1,400円、大人(2名以上)700円、小人400円

人数 1名～

《問い合わせ先》道南トロッコ鉄道 <http://senro.donan.net>
☎070-2422-1006 📍上磯郡木古内町字鶴岡73
🕒10:05～15:40(最終便15:40) 休 月～金曜※繁忙期一部営業有

約 90分

木古内町 **カキ養殖体験**



6月～9月
地元の漁師からカキの成長過程を聞きながら、カキ養殖育成籠の準備から本養殖までを体験。漁船に乗って津軽海峡の漁場へと進み、カキの養殖管理作業を見ることが出来ます。

未就学児 OK

集合場所 木古内漁港(泉沢地区) 上磯郡木古内町字泉沢

料金 2,000円

人数 20～60名

《問い合わせ先》木古内まちづくり体験観光推進協議会(木古内町観光協会内)
☎01392-6-7357 📍上磯郡木古内町字本町525
🕒9:00～17:00 休 要ご連絡

要予約

約 120分

木古内町

木古内みそぎまち歩き



未就学児 OK

👍 通年

ガイドと一緒にまちを散策しながら、お菓子の試食などを楽しみ、寒中みそぎ祭りにゆかりのあるスポットを巡ります。最後はみそぎ浜で寒中みそぎの水ごり体験ができます。

集合場所 道の駅みそぎの郷きこない 上磯郡木古内町字本町338-14

料金 1,000円

人数 2名～

要予約

《問い合わせ先》木古内町観光協会

☎ 01392-6-7357 📍 上磯郡木古内町字本町525

🕒 9:00～17:00 休 要ご連絡

約 60分

七飯町

セグウェイ体験



未就学児 OK

👍 4月下旬～10月

函館大沼プリンスホテルの広大な敷地内に広がる草原、シラカバやミズナラの林を巡ります。適度にワイルド感のあるトレイルは初心者から上級者までゆったり楽しむことができます。

集合場所 七飯町西大沼温泉(函館大沼プリンスホテル内)

料金 大人(16歳以上)9,000円

人数 1～8名

要予約

《問い合わせ先》七飯町西大沼温泉(函館大沼プリンスホテル内)

☎ 080-3434-8360 📍 亀田郡七飯町西大沼温泉

🕒 10:00～17:00 休 土・日・祝日

約 150分

七飯町/大沼町

ボートオリエンテーリング



集合場所 大沼合同遊船株式会社

料金 大人2,000円、中・高生団体割引1,500円※遊覧船内学習料金は別途設定

人数 1名～

30日前予約

《問い合わせ先》大沼合同遊船株式会社

☎ 0138-67-2229 📍 亀田郡七飯町大沼町1023-1

🕒 9:00～16:00 休 不定休

約 40～180分

七飯町

北海道ナナイロの天空旅



未就学児 OK

👍 4月下旬～11月上旬

北海道最長3,319メートルのゴンドラで、みなみ北海道の雄大な景色を一望することができます。山頂遊歩道やカフェがあり、四季折々に彩られた自然の表情に出会えます。

集合場所 函館七飯ゴンドラ

料金 往復大人1,800円、小人1,000円(10名以上の団体 大人1,440円、小人800円)、幼児無料

人数 1名～

《問い合わせ先》函館七飯ゴンドラ

☎ 0138-67-3355 📍 亀田郡七飯町東大沼666

🕒 9:00～16:00(7月下旬～8月下旬延長あり) 休 期間中不定休

約 120分

七飯町

団体カヌー体験



未就学児 OK

👍 5月～10月

北米インディアンが使用していた小舟を起源とする、安全性に優れたカナディアンカヌーで、初めての方も安心して体験できます。穏やかな流れの湖で雄大な景色を楽しむことができます。

集合場所 東大沼キャンプ場 亀田郡七飯町東大沼

料金 2,300円

人数 最大120名

10日前予約

《問い合わせ先》カヌーイスト大沼

☎ 090-6218-6013 📍 亀田郡七飯町大沼町816-20

🕒 9:00～17:00 休 不定休

約 90分

七飯町

あまい♪おいしい♪くだもの狩り♪



未就学児 OK

👍 6月中旬～10月下旬

西洋りんご発祥の地である七飯町では、りんごをはじめ、ももやブルーベリーなどの果物狩りが楽しめます。果物の種類により料金が異なります。10名以上の団体は予約が必要です。

集合場所 築城果樹園

料金 大人800円～、小人(3歳以上小学生以下)600円～

人数 1名～

《問い合わせ先》築城果樹園

☎ 0138-65-4763 📍 亀田郡七飯町鳴川14-297-2

🕒 9:00～16:00 休 不定休

約 60分

七飯町

手ぶらでウインタースポーツプラン



未就学児 OK

👍 12月上旬～4月上旬

スキーまたはスノーボードとウェア、リフト1日券のお得なセットでウインタースポーツを楽しむことができます。ゲレンデでは、自然がつくる雪の芸術「霧氷」を見ることができます。

集合場所 函館七飯スノーパーク

料金 一般9,000円、シニア・中学生8,000円、小人5,000円

人数 1名～

要予約

《問い合わせ先》函館七飯スノーパーク

☎ 0138-67-3355 📍 亀田郡七飯町東大沼666

🕒 9:00～17:00 休 シーズン期間不定休

約 120分

七飯町

手ぶらで氷上わかさぎ釣り



未就学児 OK

👍 1月下旬～2月下旬

大沼の丸い穴があいた氷上で、天然のワカサギを釣ることができます。竿とえさのセットや防寒着をレンタルでき、手ぶらで楽しめます。釣ったワカサギは持ち帰りできます。

集合場所 大沼遊船モーターボート乗り場(アイスパークスノーマン)

料金 大人1,600円※遊漁料込み、小人(中学生含む)1,300円

人数 1名～

《問い合わせ先》アイスパークスノーマン

☎ 0138-67-2229 📍 亀田郡七飯町大沼町1023-1

🕒 8:00～16:00(最終受付15:00) 休 無休(1月下旬～2月下旬)

約 120分

※表示料金は、一人あたりの金額(税込、掲載の内容)料金共に2023年2月現在のものです。※時期により、体験メニューを実施していない場合がございます。各施設へお問い合わせください。

※表示料金は、一人あたりの金額(税込、掲載の内容と料金共に2023年2月現在のものです。※時期により、体験メニューを実施していない場合がございます。各施設へお問い合わせください。

奥尻町 奥尻島フットパス



4月下旬～10月下旬
島の魅力に触れられる奥尻フットパス。海岸線・牧草地・ブナ林などの絶景ポイントを巡るコースが3つあります。最少催行人数10名、10名以下の場合お問い合わせを。


未就学児 OK

集合場所 コースにより異なります
料金 500円(ガイド有の場合)
人数 10名～

《問い合わせ先》奥尻島観光協会(フェリーターミナル内)
☎01397-2-3456 📍奥尻郡奥尻町字奥尻309
🕒8:30～17:00 休 無休(5～10月)、土・日・祝(11～4月)

7日前予約
約60～120分

奥尻町 勾玉作り体験



5月～10月の木・土曜
学芸員による「奥尻島の勾玉物語」を聞きながら、石を紙やすりで擦って仕上げるオリジナル勾玉作り。観光協会または観光案内所で勾玉作りキットの事前購入が必要です。


未就学児 OK

集合場所 稲穂ふれあい研修センター 奥尻郡奥尻町字稲穂162
料金 500円
人数 1名～

《問い合わせ先》奥尻島観光協会(フェリーターミナル内)
☎01397-2-3456 📍奥尻郡奥尻町字奥尻309
🕒8:30～17:00 休 無休(5～10月)、土・日・祝(11～4月)

要予約
約90分

今金町 清流でのんびりラフティング



6月～10月
水質がもっとも良好な河川に21回選出された日本一の清流、後志利別川でラフティングを楽しめます。自然の中でのんびり川くだりができ、初心者やお子様でも安心です。

未就学児 OK

集合場所 クアプラザピリカ
料金 大人6,500円、小人4,500円
人数 1～25名(団体は要問い合わせ)

《問い合わせ先》ピリカ自然塾
☎080-6072-6660 📍瀬棚郡今金町字美利河205-1
🕒9:00～18:00 休 不定休

7日前予約
約120分

青森市 ねぶたの家ワ・ラッセ おまつり体験



通年
毎日3回ねぶた祭りのお囃子生演奏が行われ、ハネト(跳人)体験、お囃子(太鼓・手振り鉦)の体験ができます。

未就学児 OK

集合場所 ねぶたの家ワ・ラッセ
料金 入館料(大人620円、高校生460円、小・中学生260円)
人数 要問い合わせ

《問い合わせ先》ねぶたの家ワ・ラッセ
☎017-752-1311 📍青森県青森市安方1-1-1
🕒9:00～19:00(9～4月～18:00) 休 8/9～10、12/31～1/1

約30分

青森市 三内丸山遺跡センター体験工房



通年
特別史跡三内丸山遺跡の出土品を展示している「三内丸山遺跡センター」では、縄文時代を楽しめる、ミニ土偶作りなどの体験メニューがあります。メニューにより料金が異なります。


未就学児 OK

集合場所 三内丸山遺跡センター
料金 220円～1,570円※要保護者同伴
人数 要問い合わせ

《問い合わせ先》三内丸山遺跡センター
☎017-766-8282 📍青森県青森市三内丸山305
🕒9:00～17:00(GW・6～9月～18:00) 休 毎月第4月曜(祝日の場合は翌日)

約60～120分

弘前市 お殿様お姫様衣裳着付け体験



通年(状況により休止の場合あり)
雄々しい甲冑や華麗な打掛けなどを着付け体験できるほか、オプションで弘前城などが入ったフレームで記念写真の撮影ができます。オプションの記念写真は1枚500円です。

未就学児 OK

集合場所 弘前公園内 武徳殿休憩所 青森県弘前市白銀町
料金 大人500円～1,010円、小人500円※衣裳により料金が異なります。
人数 1名～

《問い合わせ先》弘前市みどりの協会
☎0172-33-8733 📍青森県弘前市下白銀町1-1
🕒9:00～16:30 休 無休

約30分

八戸市 マイスターと行く横丁めぐり



通年(水・土曜)
八戸の路地裏まで知り尽くしたガイド団体「八戸さんばマイスター」の人気まちあるきプラン。8つの横丁を巡って、地元の人にも知らないディープな魅力を発見できます。

未就学児 OK

集合場所 八戸ポータルミュージアム「はっち」1階 青森県八戸市大字三日町11-1
料金 1,800円
人数 1名～

《問い合わせ先》八戸さんばマイスター事務局
☎080-1808-2138(FAX0178-43-4185)
🕒10:00～17:00 休 要ご相談

3日前予約
約90分

黒石市 こけし絵付け体験



通年
津軽こけし発祥の地で、こけし工人から指導を受けながら絵付け体験ができます。個人予約は事前予約推奨、当日申込可能。団体予約は人数により、10～45日前予約が必要です。


未就学児 OK

集合場所 津軽こけし館
料金 1,200円～
人数 1名～

《問い合わせ先》津軽こけし館
☎0172-54-8181 📍青森県黒石市袋字富山72-1
🕒9:00～17:00 休 年未年始(12/29～1/3)

10日前予約
約60分

五所川原市 雪国地吹雪体験



1月下旬～2月上旬(土日)
 積もった雪が強風で舞い上がり、目の前が真っ白に染まる「地吹雪」の自然体験。角巻・もんぺ・かんじきの北国3点セットを身に付けて体験できます。予約は前日午前10時まで。

未就学児 OK

集合場所 津軽鉄道金木駅 待合室 青森県五所川原市金木町芦野90-1


料金 大人3,000円、小人500円

人数 1～15名

《問い合わせ先》津軽地吹雪会
 ☎080-3195-4036 青森県五所川原市
 ◎9:00～17:00 休 無休

要予約 約 90分

十和田市 奥入瀬溪流コケさんぽ



4月下旬～11月上旬
 奥入瀬溪流はまさに天然のコケ庭!ルーペを使ってコケの世界をのぞき込むと、そこには奥深い世界が広がっています。「コケさんぽ」は、森の主役であるコケを通して奥入瀬とグッと近くなれるツアーです。

未就学児 OK

集合場所 石ヶ戸休憩所 青森県十和田市大字奥瀬

料金 1名4,500円、2名以上3,500円/人 ※小学生以上対象

人数 定員6名

《問い合わせ先》株式会社ESARIO
 ☎0176-23-5866 青森県十和田市西二十三番町11-1サングリーン103
 ◎9:00～18:00 休 不定休

要予約 約 90分

むつ市 ベコ餅作り体験



通年
 巨大な金太郎飴のように切るたびにカラフルな図柄が表れるベコ餅作り。初心者でも簡単に作ることができ、当日持ち帰りができます。団体の場合は2週間前までに予約が必要です。

未就学児 OK

集合場所 下北名産センター


料金 2,000円

人数 1名～

《問い合わせ先》下北名産センター
 ☎0175-22-3231 青森県むつ市大曲2丁目13-33
 ◎8:30～17:00 休 水曜

要予約 約 120分

むつ市 宇賀焼体験教室



通年
 むつ市川内町の「宇賀焼」制作者が指導。初心者でも歓迎。「手びねり」や「ろくろ」で成形し、オリジナルの湯呑みやマグカップ作りなどの体験ができます。

未就学児 OK

集合場所 むつ市陶芸センター


料金 1,000円(送料別)

人数 1名～

《問い合わせ先》むつ市陶芸センター
 ☎0175-42-2115 青森県むつ市川内町獅子畑128-1
 ◎9:00～16:00 休 土・日・祝(予約ありの場合営業)

要予約 約 30～90分

大館市 本場大館きりたんぼ手作り体験



通年
 秋田県を代表する郷土料理のきりたんぼ。地元農家のお母さんが先生となるお店や「本場大館きりたんぼまつり」グランプリ受賞歴のあるお店で手作り体験できます。

未就学児 OK

集合場所 陽気な母さんの店株式会社 ☎0186-52-3800、ベニヤまきりたんぼ工房 ☎0186-59-7773


料金 各体験施設で異なります

人数 要問い合わせ

《問い合わせ先》本場大館きりたんぼ協会(大館市観光課内)
 ☎0186-43-7072 秋田県大館市字三ノ丸13-19
 ◎9:00～17:00 休 土・日・祝

要予約 約 90分

北秋田市 夜の樹氷観賞会



2月(土・日・祝日)
 昼間とは異なる夜の森吉山へ、キャビン付圧雪車で行くナイトツアー。闇夜に浮かび上がる樹氷は、まさにスノーモンスター。天気が良ければ、満点の星空や夜景も楽しむことができます。

未就学児 OK

集合場所 森吉山阿仁スキー場

料金 大人3,500円、小学生以下2,000円、2歳以下無料

人数 15名(最低催行人数5名)

《問い合わせ先》森吉山阿仁スキー場
 ☎0186-82-3311 秋田県北秋田市阿仁鍵ノ滝79-5
 ◎8:45～16:00 休 森吉山阿仁スキー場にお問い合わせください。

要予約 約 120分

仙北市 樺細工作り体験



通年
 樺細工(かばざいく)は、国指定の伝統的工芸品です。ヤマザクラの樹皮をコテで貼り付け、オリジナルの壁掛けやコースターを作ります。

未就学児 OK

集合場所 角館樺細工伝承館ほか


料金 1人5,000円、2人2,500円、3人2,300円、4人2,000円、5人以上1,800円

人数 1～70名

《問い合わせ先》仙北市交流デザイン課
 ☎0187-43-3353 秋田県仙北市角館町中菅沢81-8
 ◎8:30～17:15 休 土・日・祝、年末年始

要予約 約 120分

小坂町 小坂鉱山事務所でドレス体験



通年
 小坂鉱山事務所のモダン衣裳室でレンタル衣裳に着替えて、明治の洋館の好きなどところで写真撮影を楽しめます。ドレスは豊富に取り揃えており、男性用のタキシードもあります。

未就学児 OK

集合場所 小坂鉱山事務所

料金 1,500円(30分あたり/入館料別途)

人数 1名～

《問い合わせ先》小坂鉱山事務所
 ☎0186-29-5522 秋田県鹿角郡小坂町小坂鉱山字古館48-2
 ◎9:00～17:00 休 年末年始

要予約 約 30分



弘前市 4月21日~5月5日
弘前さくらまつり
約2,600本のソメイヨシノやシダレザクラ等が咲き誇り、夜にはライトアップされます。



北斗市 4月下旬~5月上旬
北斗桜回廊
樹齢300年といわれる法亀寺しだれ桜などがライトアップされ、幻想的な夜桜を楽しむことができます。



森町 4月下旬~5月中旬
もりまち桜まつり
約1,000本もの桜が咲き誇る青葉ヶ丘公園を主会場として開催される、道南有数の桜まつりです。



福島町 5月中旬
北海道女だけの相撲大会
全国から強者が集まり賞品を目指して争われる、全国的にも珍しい、女だけの相撲大会です。



函館市 5月中旬~5月下旬
恵山つつじまつり
恵山全体が約60万本ものつつじで真紅に彩られ、見頃の5月下旬には各種催しが行われます。



函館市 5月第3土・日曜日
箱館五稜郭祭
戊辰戦争の最後の舞台である五稜郭を当時の扮装で行進する維新行列や土方蔵三コンテストが行われます。



鹿部町 5月下旬
鹿部うまいもの祭り
新鮮な海産物を楽しめるグルメブースや、お子様向けアトラクションなどが行われます。



小坂町 6月第2土・日曜日
小坂町アカシアまつり
町に群生しているアカシアの花が満開になる時期に、ステージイベントや地元グルメの露店などで賑わいます。



長万部町 6月下旬が7月上旬
おしゃまんべ毛がにまつり
新鮮な長万部産毛がにの格安販売や全日本毛がに早食い競争など、毛がにを堪能できるお祭りです。



函館市 7月~8月の日曜日
函館野外劇
特別史跡五稜郭跡地で上演される、函館の歴史をテーマにした壮大なスケールの野外劇です。



八雲町 7月第1金・土曜日
八雲山車行列
北海道三大あんどん祭りの1つで、約30台の山車がメインストリートを通り、姿は圧巻です。



八雲町 7月第2日曜日
熊石あわびの里フェスティバル
活あわびをはじめ、地場産品が勢ぞろい。炭火焼のあわびは絶品です。熊石で一足早い夏を楽しもう!



十和田市/小坂町 7月中旬
十和田湖湖水まつり
オレンジやブルーのスカイランタンを打ち上げ、十和田湖の湖面に映し出される幻想的な世界を楽しめます。



厚沢部町 7月下旬
あっさぶふるさと夏まつり
世界一の巨大コロケを大型クレーンを使って会場に掲げる他、鮎の塩焼き販売などが行われます。



七飯町 7月下旬の土・日曜日
大沼湖水まつり
明治39年から続く伝統の灯ろう流しやステージイベント、夜空と湖面を華やかに彩る花火大会などが行われます。



八戸市 7月31日~8月4日
八戸三社大祭
厳かな神社行列と豪華絢爛な27台の山車が見所、ユネスコ無形文化遺産に登録されています。



函館市 8月1日~5日
函館港まつり
街を練り歩くパレード「ワッショイはこたて」や花火大会などによって、函館の街が熱く盛り上がります。



弘前市 8月1日~7日
弘前ねぶたまつり
三国志や水滸伝などの武者絵を題材とした大小約80台の勇壮華麗なねぶたが練り歩く夏まつりです。



青森市 8月2日~7日
青森ねぶた祭
武者絵を題材にした20数台のねぶたが2日~6日は夜、7日は昼に青森市内を練り歩く夏祭りです。



五所川原市 8月4日~8日
五所川原立佞武多
高さ約23m、総重量約19tの巨大な山車が市街地を練り歩き、圧倒的迫力で観客を魅了します。



せたな町 8月第1土曜日
せたな漁火まつり
活イカや活ホタテの釣堀などの新鮮な魚介を味わえる出店のほか、最後には花火が打ち上げられます。



乙部町 8月上旬
元和台マリンフェスティバル
ウニ・ツブ・ホタテの手づかみ体験や各種ゲームなど数多くのイベントが元和台海浜公園「海のプール」で開催されます。



函館市 8月5日~11日
はこだて国際民俗芸術祭
海外の民俗音楽家、舞踏家が函館に集結し、ステージやイベントを通して市民と交流する芸術祭です。



江差町 8月9日~11日
姥大神宮渡御祭
起源が約370年前にさかのぼる北海道最古と言われるお祭りで、豪華な13台のヤマが町内を練り歩きます。



松前町 8月13日・14日
松前城下時代まつり
松前藩時代の鎧武者姿を再現して町内を疾走するバイク武者軍団パレードや、花火大会などが行われます。



上ノ国町 8月14日
上ノ国天の川まつり
毎年8月開催の夏まつり。フィナーレには、伝統の和太鼓「龍焰太鼓」とともに天の川川敷から花火が打ち上げられます。



ひつ市 8月18日~20日
田名部まつり
豪華絢爛な山車が練り歩く祭りで、最終日、5台の山車が一堂に会し来年の再会を誓う「五車別れ」は必見です。



鹿部町 8月第3土曜日
しかべ海と温泉のまつり
鹿部町最大のイベント。カッター競漕大会やビンゴ大会などが行われ、花火大会でフィナーレを飾ります。



函館市 8月中旬～下旬の土曜

湯の川温泉花火大会

松倉川の下流付近から花火が打ち上げられ、イカ漁の漁り火とともに海面と夜空を彩ります。



奥尻町 8月下旬

なべつる祭

奥尻三大祭のラストを飾る祭り。島の味覚とイベント目白押しで、島の夏は最高の盛り上がりを見せます。



函館市 秋と春

函館西部地区バル街

異国情緒あふれる函館西部地区でチケットとマップを手に様々な店を訪ね飲み食べ歩きするイベントです。



大間町 9月～10月毎週日曜日

日曜日はマグロだDAY

大間マグロの解体ショー、即売会などが行われ、新鮮な海鮮料理を楽しむことができます。



函館市 9月上旬～中旬

はこだてグルメサークス

地元函館をはじめ、道南や函館とゆかりのある地域のご当地グルメが集結する、道南最大級のグルメイベントです。



仙北市 9月7日～9日

角館祭りのやま行事

曳山が神社とお寺に参拝するお祭りで、曳山の通行権をめぐるつづけ合戦「やまぶっつけ」は必見です。



松前町 9月中旬

松前城下マグロまつり

本マグロ解体ショーや即売会が行われるほか、商店街の物産販売など、秋の味覚の露店が立ち並びます。



今金町 9月19日・20日

いまかね秋まつり

今金町最大の祭りで、本祭のクライマックスを飾る3つの山車によるけんか太鼓合戦が見どころです。



函館市 9月下旬～10月上旬

函館いか祭り

朝いか丼、いか丸焼き、いか飯や各種珍味の販売など、いかの街函館ならではの「いかづくし」のイベントです。



大館市 10月上旬～中旬

本場大館きりたんぼまつり

きりたんぼをはじめ、秋田のご当地グルメが集結する食の大イベントで、ステージイベントなども行われます。



函館市 10月中旬～11月上旬

はこだてMOMI-Gフェスタ

北海道唯一の国指定文化財庭園「香雪園」の紅葉がライトアップされ、幻想的な風景を堪能できます。



黒石市 10月下旬～11月上旬

中野もみじ山紅葉狩り

青森県内でも有数の紅葉の名所。彩り豊かな紅葉はどこから見ても幻想的で美しいです。



北斗市 10月下旬～11月上旬

北斗紅葉回廊

八郎沼公園を会場に紅葉をライトアップ。沼の水面に光で照らされた紅葉が映り、幻想的風景が楽しめます。



深浦町 11月中旬～11月末

日本の大いかわらびくビッグイカロー

日本一の大きさを誇る北金沢の大イカをライトアップ!暗闇に浮かぶ巨大な金色の姿は圧巻です。



函館市 12月1日～25日

はこだてクリスマスファンタジー

巨大ツリーのイルミネーションや花火によって、ペイエリアの幻想的な夜をお楽しみいただけます。



函館市 12月～2月

はこだてイルミネーション

二十間坂、八幡坂、開港通りなどがイルミネーションで飾られ、函館の夜が美しく彩られます。



函館市 12月～2月

五稜星の夢(ほしのゆめ)

五稜郭公園の堀をイルミネーションで飾るイベントで、美しい光の星となって浮かび上がります。



函館市 12月～2月

湯の川冬の灯り

北海道の三大温泉地、湯の川温泉街が和とモダンの雰囲気の中でイルミネーションで彩られます。



青森市 12月上旬～2月上旬

あおもり灯りと紙のページェント

市民創作の和紙オブジェ「雪だるま〜る」が幻想的な世界をつくりあげます。



函館市 12月上旬の金・土・日曜日

函館港イルミネーション映画祭

地元の映画ファンが手作りで開催する映画祭で作品上映のほか映画関係者との交流会も実施されます。



北斗市 12月17日～12月24日

トラビスト通り並木道ライトアップ

トラビスト通り並木道からトラビスト修道院正門までがライトアップされ、幻想的な雰囲気味わうことができます。



木古内町 1月13日～15日

寒中みそぎ祭り&寒中みそぎフェスティバル

真冬の津軽海峡へ修行者が飛び込む勇壮な姿が見られるお祭りです。



十和田市/小坂町 1月下旬～2月中旬

十和田湖冬物語

静夜に気分を高める花火や、県境を跨ぐエリアの豊かさを誇るグルメなど、厳冬だからこそ楽しめるコンテンツを提案するイベント。



江差町 2月第1週・日

冬江差"美味百彩"なべまつり

クジラ汁やホッケのすり身汁、ゴロ汁に三平汁など道南に伝わる郷土色豊かな鍋が勢ぞろいします。



七飯町 2月上旬

大沼函館雪と氷の祭典

大沼湖の氷を切り出して作る滑り台が毎年大人気。地元の小中学生も参加して作る雪像も可愛らしい。



八戸市 2月17日～20日

八戸えんぶり

八戸地方を代表する民俗芸能で、太夫(たゆう)と呼ばれる舞手が豊年祈願の勇壮な舞を披露します。



風間浦村 2月第4日曜日

風間浦鮫感謝祭

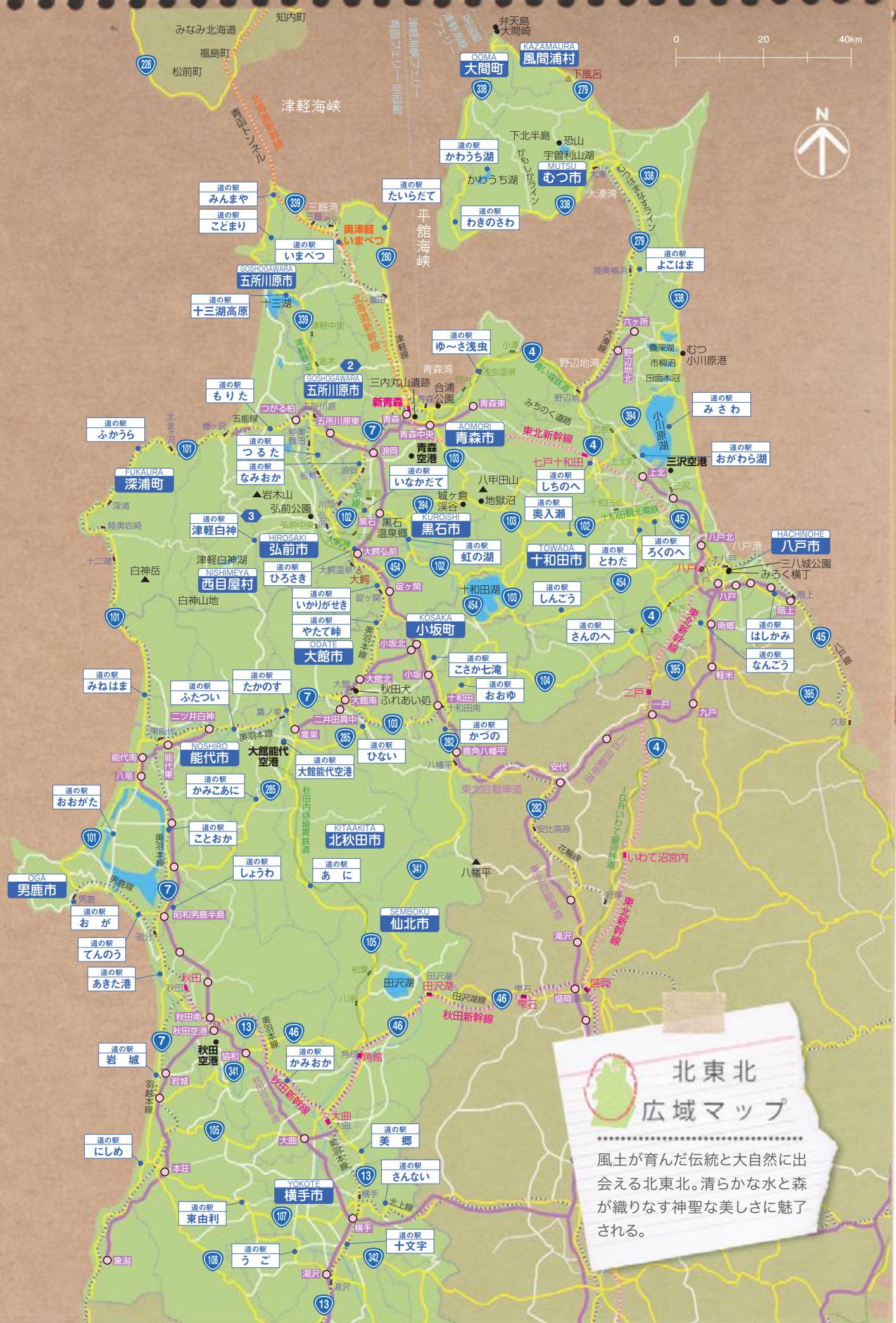
雪の上で鮫を捌く「雪中切り」の披露や、数量限定で鮫汁、鮫鱈の握り寿司の販売が行われます。



知内町 3月上旬

しろうち味な合戦冬の陣カキVSニラまつり

カキとニラの創作料理の販売や、特産品の即売会が行われます。



**北東北
広域マップ**

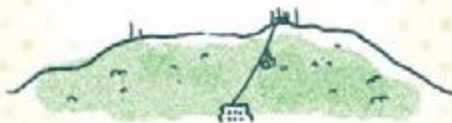
風土が育んだ伝統と大自然に出会える北東北。清らかな水と森が織りなす神聖な美しさに魅了される。



Ferry



mt.
Hakodate



Streetcar



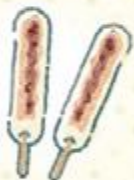
Apple



Hot spring



Hamahage



Kiritampo



Church